

林茂氏旧蔵図書について (2)
——附、「林茂旧蔵図書」別置本仮目録 (2) ——

西 川 誠*

List of Prof. Shigeru HAYASHI's Collection (2)

Makoto NISHIKAWA

要 旨

平成11年に本学図書館に寄贈された、元東京大学社会科学研究所教授林茂先生の旧蔵図書について（「林茂旧蔵図書」）、一部の目録を掲載し、利用の便を図る。そして「林茂旧蔵図書」中で最も貴重な政治パンフレット類の解説を試み、その価値を明らかにする。

キーワード 林茂旧蔵図書、日本近代史、日本政治外交史、政治パンフレット

はじめに

平成11年、元東京大学社会科学研究所教授林茂氏の旧蔵図書（以下「林茂旧蔵図書」と称す）が、本学図書館に寄贈された。本稿では、本号掲載の梅村恵子「林茂氏旧蔵図書について(1)」に続いて、寄贈図書の概要を説明し、梅村論文に続く目録を掲載して、利用の便を図るとともに、「林茂旧蔵図書」の価値を明らかにしようとするものである。なお本稿中の「表1」とは、梅村論文掲載の「表1 別置の基準」を指しており、参照していただきたい。

1. 「林茂旧蔵図書」別置本の概要 (1) (表1②～⑤の昭和戦前期史料について)

「林茂旧蔵図書」別置本の昭和戦前期の史料で注目されるのは、梅村論文でも触れているよ

* 助教授 日本史学

うに、『日本政治裁判史録』編集に使われている裁判関係の史料である。『第二次日本共産党事件公判傍聴記』（昭和6年）、『五・一五事件陸軍軍法会議公判記事』（昭和8年）、帝人事件の予審終結決定書（昭和12年）、『大本教事件弁論要旨』（昭和17年）、企画院事件で被告となった正木千冬の『上申書』（昭和19年）などである。

そうした中で質・量ともに豊かなのは、血盟団事件と神兵隊事件関係の史料である。血盟団事件は、昭和7年に起こった井上日召を中心とする政府高官暗殺事件であり、神兵隊事件は、昭和8年におこったクーデター未遂事件である。摘発後、両事件関係者とも、法廷において国体を問題として自らの主張を宣伝するという法廷闘争を展開した。血盟団事件では、判事の共産党への判決如何を、神兵隊事件では、昭和11年の国体明徴運動以後は判事・検事が天皇機関説を信奉するか否かを、執拗に追求した。血盟団事件関係の史料は、昭和9年に7点ある。神兵隊事件の史料は、昭和10年以後、10点を数える。

明治大正期同様、官公庁史料がかなり存在する。特に外務省関係が多い。『千九百三十年「ロンドン」海軍条約枢密院下審査会議事要録』（昭和5年）は、ロンドン海軍軍縮条約が枢密院に諮詢された際、正式の審議が始まる前に事務方で交渉した際の記録である。昭和10年の軍縮会議関係の史料4点（『第六十七回（昭和十年）帝国議会ニ於ケル海軍軍縮問題ニ関スル質疑及答弁』等）は、昭和10年に開催された第2次ロンドン海軍軍縮会議の史料である。昭和5年に調印されたロンドン海軍軍縮条約が昭和11年に失効するために第2次会議が開催されたが、この史料4点は、外務省が軍縮問題について調査した資料を合綴したものである。帝国議会への答弁資料からは、外務省がどういう点を問題と考えていたかが判明する。調査資料からは、当時何が問題とされていたか窺える。結局日本は第2次会議からは脱退、軍備拡張に踏み出した。脱退後に関しては、昭和11年に2点史料がある。

他の官庁では、内務省警保局の『特別高等警察資料』（昭和3,4年）、司法省刑事局の『思想研究資料』（昭和9年）、文部省思想局の『思想調査資料』（昭和9年）などの、思想取締関係の史料が散見される。陸軍省新聞班『「国防の本義とその強化の提唱」に対する評論集』（昭和9年）、警視庁検閲課『出版警察上より観たる「天皇機関説」概況』（昭和10年）は、それぞれの反響が概観できる便利な史料である。

次に時代順に興味深いものを取り上げよう。昭和初期は、政党関係と無産運動・社会主義運動の関係の図書が多い。労働農民党は大正15年に結成され、左派の加入により右派と中間派が離脱したが、その後の活動がわかる『労働農民党第二回大会報告書』（昭和2年）がある。そして中間派の理論家河野密が自らの立場を説明したのが『日本労農党とは何ぞ』（昭和2年）である。『親愛なる全国の同志諸君の前に』（昭和4年）は、分裂した無産政党の統一を呼びか

けた史料である。左翼関係では、官庁調査資料にも、既に翻刻されている史料もあるが、貴重なものが多い。例えば『日本無産党の結成経過と其本質』（昭和13年）が挙げられる。

明治大正期にも黒竜会の史料があったが、昭和期に入って最初のもは『国家三大問題に就て天下同憂の士に檄す』（昭和4年）である。三大問題とは、「人民の名に於て・・・宣言す」という文言が国体に反すると問題化した不戦条約問題、対中国問題、地租委譲問題である。なお本史料と『不戦条約文問題に就て』（昭和4年）の表紙には「斎藤実子爵旧蔵文書」との書き込みがある。以後時代が下がるにつれ、右翼の史料が増える。著名な怪文書も存在する。『富士山上の噴火』（昭和7年カ）、『諫抗議録』（昭和8年）、『肅軍ニ関スル意見書』（昭和10年）などである。右翼の動向については、『現代史資料』で翻刻されてはいるが、司法省『司法研究 第十九輯 報告書集十 我国に於ける最近の国家主義乃至国家社会主義運動に就て』（昭和10年）がある。なお「簡易製本資料類」のなかにも、『昭和の右翼事件（上）』がある。

『満蒙対策ノ基調』（昭和4年）は、前年に張作霖爆殺事件を起こした河本大作の意見書で、「力」ノ善用カ万事ヲ解決スルモノト確信ス」と主張している。

昭和11年に、議会制度改革に関する審議会記録が16点、関連史料が2点ある。二・二六事件後成立した広田弘毅内閣は、事件の衝撃もあり「庶政一新」を表明、その一環として帝国議会改革論を提起、そのために設けられた審議会の記録である。

このころから、長谷川尚一・燃料国策研究会が作成したパンフレットが増える。長谷川の主張は、石油の自給率が低いのは国家安全上大きな問題であり、政府は試掘を援助せよということである。長谷川の活動の詳細は不明であるが、30点近い史料がある。

『総裁問題と我等の態度』（昭和14年）は、政友会が総裁派と久原派に分裂した際の、総裁派による説明書であるが、『政友特報』と『立憲政友会上申書』が挟み込まれている。政党関係では、『第七十七回・第七十八回帝国議会報告書』（昭和17年）が興味深い。昭和16年9月に翼賛議員同盟が成立するが、それに参加しなかった議員が同交会を結成した。本書は彼らの議会報告書である。

2. 「林茂旧蔵図書」別置本の概要 (2) (表1②～⑤の昭和戦後期史料について)

戦後期史料には、同時代的史料としての収集の他に、歴史史料としての収集もある。形態による分類のために、政治パンフレット類と歴史史料類が同一の目録に入ることとなったが、斟酌を乞う次第である。また雑誌は時事への関心からの講読か同時代的史料としての収集か判断が困難であるが、昭和25年頃で幅広い雑誌の収集が終了していることもあり、同時代的史料と

とらえ、別置本の中に分類し、この目録に掲載した。

敗戦直後の史料では、新しい国家をいかに形成するかに関する史料、一五年戦争に至った原因の解明に関する史料が多い。前者は、民主主義、共産主義、天皇制に関するものである。文部省は早速に『公民教育読本』3～5（昭和20年）を作成している。またそうした論考を掲載した雑誌が叢生し、「林茂旧蔵図書」にも数多く収められている。長続きしなかった雑誌が多かったが、戦後の出版状況が窺えるであろう。後者では、『近衛文麿手記』（昭和21年）に代表される東京裁判に関する記録などがある。外務省の庁内資料である『日独伊三国同盟回顧』（昭和26年）も後者に類する史料である。著者の斎藤良衛は、元外務省職員で松岡に近く、松岡が外相に就くと外務省顧問に任命され、松岡の片腕となって三国同盟締結に邁進した。三国同盟については現在研究は進んでいるが、本書作成当時は執務参考・部外秘資料であった。

『父逝いて五十年』（昭和34年）は伊藤博文の子、伊藤真一の回想録である。厳密性には欠けるが、伊藤博文の姿を彷彿とさせるものである。

3. 「林茂旧蔵図書」別置本の概要（3）（表1⑧について）

「[D] その他」の項には、原文書・コピー史料・新聞などを収めた。

「(1) 原史料」に関しては、林氏はいわゆる原文書の収集には興味がなかったようで、数が少ない。『大正四年度以後往復書綴』は、振武義会の経理関係の往復綴である。振武義会とは、陸軍の士官学校などに入学を希望する日本留学清国人に予備教育を行うために明治31年に設立された振武学校の後身で、革命後は中国研究と在留中国陸軍学生の後援を行った組織である。『機密費ニ関ル要書綴』ほか陸軍関係4点は、出張の旅費計算を中心とする会計担当の綴で、機密費とはいうが支出費目名が機密費ということなのであろう。

「(2) 菊川忠雄史料」は、次の経緯から収められている。

菊川忠雄は労働運動家である。明治34年愛媛県に生まれた。東大卒業後麻生久の勧めで日本労働総同盟にはいる。その後無産政党が分裂し麻生らが日本労農党（中間派）を結成したため、大正15年総同盟も右派の総同盟と中間派の日本労働組合同盟に分裂、菊川は日本労働組合同盟の本部常任となった。昭和5年日本労働組合同盟は他の組合と合同し全国労働組合同盟を結成、菊川は中央常任執行委員となり、機関誌『全国労働新聞』の責任者となった。昭和11年総同盟と全国労働は合同し全日本労働総同盟が発足、菊川は本部総主事に就任した。昭和16年産業報国会が誕生し、菊川は文化部副部長となったが、内務省から赤色分子として退職させられる。戦後は社会党に属し右派の論客として活躍、代議士ともなったが、昭和29年の洞爺

林茂氏旧蔵図書について (2)

丸事件で死亡した（以上伝記『菊川忠雄—その思想と実践—』〈日本労働組合総同盟菊川忠雄追悼出版委員会編刊，昭和31年〉掲載の年譜による）。死後菊川記念館が設立されたい。

おそらく林氏は，労働運動史料編纂のために菊川記念館より史料を借用し，一部未返却のままであったと考えられる。今回「林茂氏旧蔵図書」を本大学へ寄贈するに当たって，遺族の室賀脩氏は菊川記念館を探し，最終的には，日本労働会館理事長・元同盟会長天池清次氏に連絡して相談した。天池氏は，調査したが，菊川の夫人は死去（民社党支部葬），継嗣はなく遺族は見つけない，菊川記念館も不明である，したがって史料の措置については室賀氏の判断に任ず，との意見であった。そこで，他の史料とともに本大学に寄贈されることとなった。

寄贈された史料は 日本労働組合同盟時代の史料が中心である。

〔3〕新聞 関係では，大正後期の左翼・労働運動関係の新聞が，少しずつ集められている。比較的まとまっているものとしては，『労働週報』・『労働運動』（1～4期）がある。新聞には，赤でOKと書かれたものや抹消されたものがあり，検閲に使用されたものと考えられる。

〔4〕戦後労働運動関係は，1950年代の労働運動関係の史料である。いかなる経緯で収集されたかは不明である。

〔5〕コピー史料は，まとまっているものを残した。満洲事変関係は，防衛庁図書館の史料と考えられるが確認していない。

むすびにかえて

本稿では，本号掲載の梅村恵子「林茂氏旧蔵図書について (1)」とともに「林茂氏旧蔵図書」別置本の概要を記した。紙幅の関係から「和装本」「簡易製本史料・目録」「戦前期洋装本」の概要については触れることができなかったが，目録を掲載したことで紹介の責は少しは果たせたと考えている。「林茂氏旧蔵図書」別置本が，研究・教育に活用されることを期待したい。

(付記)

脱稿後，室賀脩氏より，「菊川忠雄史料」が新たに見つかったとの連絡があり，ダンボール2箱分の史料の寄贈を受けた。この史料については，あらためて紹介したい。

史料の整理には，特に次の方々に協力していただいた。記して感謝の意を表します。

霜村春菜（元史学科教務補助），吉本周子・田中みず希・窪谷実乃里（以上史学科卒業生），平成11年度12年度西川ゼミ参加者，千葉功（昭和女子大学専任講師），今津敏晃・松澤裕作（以上東京大学大学院生）。

「林茂旧蔵図書」別置本 仮目録 (2)

※「凡例」は梅村恵子論文参照のこと

【A】政治関係小冊子類 (梅村論文表1②～⑤の別置本の目録)

(2) 昭和13年以後

【昭和13年】

一路聖戦／陸軍省情報部／軍事思想普及会／昭和13年

愈々国家総力戦／山本英輔／帝国軍事協会／昭和13年

急迫せる極東の情勢と日本の立場／小林順次郎／今日の問題社／昭和13年

建白書／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年 (2版, 同年初版) (注) 長谷川尚一「国家の急を救へ」(S13.8.10, 一枚物) 添付

憲法発布五十年を回顧して／金子堅太郎／日本青年館／昭和13年 (2版, 同年初版)

濠洲聯邦政治外交史 附新西蘭略史 調第一二三号／外務省調査部／外務省調査部／昭和13年

国内石油資源開発に関する建白書／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年

小村寿太郎侯略伝／後藤基忠編／小村侯記念図書館／昭和13年 (注) 小村寿太郎侯誕生記念碑建設会発行 (昭和9年) の増刷版

最近の社会運動概観 社会問題資料第四輯／協調会／協調会／昭和13年

鎖国日本より世界日本へ／荒木貞夫／財団法人奉仕会出版部／昭和13年

新興仏教青年同盟の結成経過と其本質 思想資料パンフレット第三輯／司法省刑事局／司法省刑事局／昭和13年

昭和十二年 外務省公表集 第十六輯／外務省／外務省／昭和13年 (注) 昭和12年に「支那事変関係公表集」あり

神兵隊事件公判速記録 第二輯／阿部達郎編／神兵隊速記録頒布会／昭和13年

石油事業の根本的革新／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年

石油代支那金貨五億円／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年

石油は有る (鉦区を国有とし試掘を直営せよ)／長谷川尚一／長谷川尚一事務所／昭和13年 (3版, 同年初版)

妹尾義郎著「社会変革途上の新興仏教」 思想資料パンフレット第四輯／司法省刑事局／司法省刑事局／昭和13年

戦時下の世相に対して私は斯く叫びたい／宮林得三郎／宮林得三郎／昭和13年

大日本憲政ノ淵源／小久保喜七／自由通信社／昭和13年

駐蒙兵団石本参謀長ニ対スル東条関東軍参謀長ノ懇談要旨／ / /昭和13年 (注) コピー

長期戦に対する国民の覚悟／陸軍省新聞班／陸軍省新聞班／昭和13年

鄭孝胥先生の片鱗／佐藤胆斎／新京日日新聞社／昭和13年 (康德5年)

帝国外交の全面的検討／本多熊太郎述／日本外交協会／昭和13年

日本無産党の結成経過と其本質 思想資料パンフレット第六輯／司法省刑事局／司法省刑事局／昭和13年

燃料国策研究会会報 第六号／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年

燃料省を設けて国家の急を救へ／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和13年

林茂氏旧蔵図書について (2)

農地調整法に就いて／農林省農務局／農林省農務局／昭和13年 (注) 挟み込み, 農地調整法, 同施行細則

北中支に於ける診療防疫状況／同仁会／同仁会／昭和13年

未開発油田の試掘は国家これを直営せよ／長谷川尚一／長谷川尚一／昭和13年 (3版, 昭和11年初版)

労農派と日本無産党 東京刑事地方裁判所検事局司法警察官吏訓練教材特第一輯／池田克述／東京刑事地方裁判所検事局カ／昭和13年 (注) 謄写版

※明朗魂 [第2巻第22号臨時増刊号] 真崎勝次講演「時局に対する指導精神」／／明朗会／昭和13年12月20日

【昭和14年】

小川平吉氏略歴／／日本新聞社／昭和14年 (注) コピー, ステイプラー留

慣習調査項目 [4点]／司法部参事官室／司法部参事官室／昭和14年 (康德6年) (注) 謄写版

協同主義の哲学的基礎—新日本の思想原理 続編—／昭和研究会事務局／昭和研究会／昭和14年

軍国婦人読本／前田義雄／東亜聯合婦人会／昭和14年 (注) 挟み込み「東亜聯合婦人会々則」

更生支那政権の現在及び未来 思想戦講座第六輯／鈴木貞一述／内閣情報部／昭和14年

更正政友会の展望／水島彦一郎／猶興書院／昭和14年

時局に対する警告と国民必死の理想／軍事思想普及会／軍事思想普及会／昭和14年

思想研究資料 特輯第六十五号／司法省刑事局／司法省刑事局／昭和14年 (注) 大津事件について

重大時局に処する途 一に軍備の充實あるのみ／長谷川尚一／長谷川尚一／昭和14年 (6版, 昭和9年初版)

史料編纂所一覽／東京帝国大学文学部史料編纂所／東京帝国大学文学部史料編纂所／昭和14年

新日本の理想と姿／佐々井一晁／日本革新党／昭和14年

(神兵隊各派の声明書) 神兵隊の告り直しと其の精神 神兵隊決裂の真相と我等の態度 思想資料パンフレット特輯／司法省刑事局／司法省刑事局／昭和14年

神兵隊事件公判速記録 (上巻)／／神兵隊事件公判記録編纂部／昭和14年

神兵隊事件特別公判 (二)／警視庁／警視庁／昭和14年 (注) 謄写版, 警視総監から内相・法相・検事総長・府県長官に宛てた「神兵隊事件大審院特別公判開廷ノ件」〔第40報～第80回〕などの合綴。昭和12年に (一) あり。

神兵隊事件特別公判 (三)／警視庁／警視庁／昭和14～16年 (注) 謄写版, 警視総監から内相・法相・検事総長・府県長官に宛てた「神兵隊事件大審院特別公判開廷ノ件」〔第81回～第117回〕などの合綴。

枢密院関係規定類聚／枢密院／枢密院／昭和14年

聖戦三年紀元節所懐／長谷川尚一／燃料国策研究会／昭和14年

世界の平和と人類の幸福／佐藤鉄太郎／奉仕会本部／昭和14年

選挙法令質疑並判決例／内務省警保局／内務省警保局／昭和14年

総裁問題と我等の態度／立憲政友会情報部編／立憲政友会／昭和14年 (注) 挟み込み, 「政友特報」(S14.6.10), 「立憲政友会上申書」(S14.5)。久原派非難。

石油なくして何の新秩序の建設ぞ／長谷川尚一／燃料国策研究会／昭和14年

石油問題に関し国民に檄す／長谷川尚一／燃料国策研究会／昭和14年

対米認識の統一に関する所見／小林勇堂〔順一郎〕述／自衛社／昭和14年

大陸開発の恩人 小村寿太郎侯のお話 (特輯第二号)／谷田貞男編／小村侯記念図書館／昭和14年

天理本道事件取調資料 (一) 思想資料パンフレット第八輯／司法省刑事局／昭和14年

- 東亜共同体の理論／軍特務部上海事務所思想対策研究会／軍特務部上海事務所思想対策研究会／昭和14年
- 内閣憲法と国会議院規則／妻木忠太／妻木忠太／昭和14年
- 二峰山本悌二郎先生追悼録／田村満治／田村満治／昭和14年
- 年頭苦言 液体燃料問題の解決は国民総が、りて之を断行せよ／長谷川尚一／長谷川尚一／昭和14年（3版，昭和12年初版）
- 燃料国策研究会々報 第八号，第九号，第十号，第十二号／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和14年（注）計4冊
- 燃料国策研究会々報 第九号附録 第七十四議會に於ける国内石油資源開発に関する貴族院議員坂本男爵内藤久寛君の質疑並に國務大臣の答弁／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和14年
- 燃料国策研究会々報 第九号附録 第七十四議會に於ける国内石油資源開発に関する衆議院議員東武君鈴木正吾君の質疑並に國務大臣の答弁／燃料国策研究会／燃料国策研究会／昭和14年
- 八紘一字の精神 参考資料第四輯／〔志田信義〕／内閣情報部／昭和14年
- 万民輔翼 参考資料第六輯／〔井上孚磨〕／内閣情報部／昭和14年
- 満洲帝国大陸科学院衛生技術廠要覧／岩崎義雄編／衛生技術廠／昭和14年（康德6年）
- ※黒船 〔第16巻第4号，4月号〕 創刊拾五周年記念号／／黒船社／昭和14年
- ※「軍政」改題「大勢」〔7月号〕／／帝国軍事協会／昭和14年（注）挟み込み，「帝国軍事協会趣旨会則」
- ※2600 〔臨時増刊〕 米国の極東政策〔A. W. グリスウォルド原著・深澤政策抄訳〕／／自衛社／昭和14年
- 最後遊獵地に於ける西郷南洲翁／池田俊彦／池田俊彦／昭和14年カ（注）『鹿児島県立第二鹿児島中学校学友会雑誌』第29号抜刷
- 【昭和15年】**
- イギリスの手ノルウェーに及ぶ（独逸白書第四号抜萃）／独逸国外務省編／独逸国大使館／昭和15年
- 学説綜合 大日本国体明徴論 上巻，中巻，下巻／野見山岩太郎編／共英社／昭和15年（注）計3冊
- 紀元二千六百年に際し断然燃料問題を解決せよ／長谷川尚一／矢田泰蔵／昭和15年
- 協和青年講座集 康德七年度／満洲帝国協和会中央本部訓練科／満洲帝国協和会中央本部訓練科／昭和15年（康德7年）（注）中国語
- 皇紀二千六百年を迎えて／佐藤鉄太郎／財団法人奉仕会／昭和15年
- 告辞及式辞／〔平賀讓〕／東京帝国大学／昭和15年
- 黒竜会四十年事歴／黒竜会／黒竜会／昭和15年
- 斎藤隆夫君質問演説（第七十五議會）／／／昭和15年
- 時局下金融の特質／川北禎一述／全国地方銀行協会／昭和15年
- 思想研究資料 特輯第七十二号／〔玉沢光三郎〕／司法省刑事局／昭和15年（注）所謂「天皇機関説」を契機とする国体明徴運動（『現代史資料』4所収）
- 衆議院議員略歴／衆議院事務局／衆議院事務局／昭和15年
- 重大時局に処する国内石油資源開発策／長谷川尚一／長谷川尚一事務所／昭和15年
- 旬報 第五号～第十三号／警保局保安課／警保局保安課／昭和15年（注）合綴製本，タイプカーボン
- 昭和十五年十二月 外務省公報集 第十九輯（支那事変関係ヲ除ク）／外務省／外務省／昭和15年
- 新秩序運動に就いて／大野清治郎編／東亜秩序研究会／昭和15年
- 政府声明及総理大臣演説集 第三輯—阿部内閣の部— 時局資料第十八輯／内閣情報部／内閣情報部／昭

林茂氏旧蔵図書について (2)

和 15 年

帝国外交の針路 (須磨情報部長講演集) / 外務省情報部編 / 外務省情報部 / 昭和 15 年
電力問題座談会速記 / 高見之通 / 高見之通 / 昭和 15 年 (注) 高野之通印刷送付状挟み込み
東亜聯盟建設綱領 / 東亜聯盟協会編 / 東亜聯盟協会 / 昭和 15 年
燃料国策研究会の使命 / 長谷川尚一 / 矢田泰蔵 / 昭和 15 年 (3 版, 同年初版)
満鉄撫順炭鉱 / 芝田研三 / 南満洲鉄道株式会社弘報課 / 昭和 15 年
蒙地略説 / / / 昭和 15 年 (康德 7 年) (注) タイプ謄写版
立憲民政党解党報告書 / 百々吾郎編 / 立憲民政党残務処理事務所 / 昭和 15 年
※興亜時代 [第 2 巻第 12 号] / / 東亜振興会 / 昭和 15 年

【昭和 16 年】

新しい政治の方向 (改訂版) / 中野正剛 / 東方会宣伝部 / 昭和 16 年 (改訂 70 版, 元版・改訂版とも同年初版)
英国の東亜政策と印度民族の向背 / 蘆田英祥述 / 日本外交協会 / 昭和 16 年 (注) 謄写版, 日本外交協会第四七四回
外交警策論 / 近江太郎 / 行有恒学舎出版部 / 昭和 16 年
続外交警策論 / 近江太郎 / / 昭和 16 年
外相渡欧に随伴して (日ソ中立条約調印まで) / 岡村二一述 / 日本外交協会 / 昭和 16 年 (注) 謄写版, 日本外交協会第四七三回
改正国家総動員法国防保安法解説 研究資料第十四号 / 金丸計三編 / 国策研究会 / 昭和 16 年
官界新体制について吾々は何を要望したか / 長崎英造述 / 日本外交協会 / 昭和 16 年 (注) 謄写版, 日本外交協会第四七九回
後藤伯爵追慕講演 / 読売新聞社 / 読売新聞社 / 昭和 16 年
後藤伯爵記念公民館 / 読売新聞社 / 読売新聞社 / 昭和 16 年
支那事変解決を阻害するもの / 田所広泰編 / 精神科学研究所 / 昭和 16 年
大東亜共栄圏ノ経済的建設ニ就テ / 大政翼賛会第三調査委員会 / 大政翼賛会第三調査委員会 / 昭和 16 年
大陸科学院要覧 / 満洲帝国国務院大陸科学院 / 満洲帝国国務院大陸科学院 / 昭和 16 年 (康德 8 年)
男爵田中義一君小伝 / 井上清助 / 風騷社 / 昭和 16 年
西川光二郎遺著 入神第一 / 原重治編輯監修 / 子供の道話社 / 昭和 16 年
仏印の統治真相を衝く / 伊坂誠之進述 / 日本外交協会 / 昭和 16 年 (注) 謄写版, 日本外交協会第四七七回
奉天第二監獄ノ作業 / 司法部行刑司 / 司法部行刑司 / 昭和 16 年 (康德 8 年)
満鉄の輪廓 / 芝田研三 / 南満洲鉄道株式会社弘報課 / 昭和 16 年
民衆の時局認識指導資料 / 警務局保安課 / 警務局保安課 / 昭和 16 年
翼賛忠言 (草稿) / 金子三四郎 / 金子事務所 / 昭和 16 年
臨戦体制下に於ける革新思想団体の現勢と其の検討 / 思想国策協会編 / 時局解剖調査所 / 昭和 16 年 (注) コピー・製本済, 原本謄写版
われ等斯く主張す—中央協力会議に於ける所謂「神仏」抗争問題の真相— パンフレット第七輯 / 下中弥三郎・松永材述 / 東亜民族文化協会 / 昭和 16 年

【昭和 17 年】

大本教事件弁論要旨 (速記) 上編 / 林逸郎 / 林逸郎 / 昭和 17 年 (注) 謄写版
大本教事件弁論要旨 (速記) 下編 / 林逸郎 / 林逸郎 / 昭和 17 年 (注) 謄写版

- 此一戦 国民はいかに戦うべきか！／中野正剛／東方会／昭和17年（4版，同年初版）
- 七・五事件公判記録／影山正治編／大東塾出版部／昭和17年（注）大東塾事件
- 支那建設基本方策（案）／興亜院／興亜院／昭和17年（注）謄写版
- 昭和十七年度執務報告／政務局第三課／政務局第三課／昭和17年（注）政務局は外務省
- 昭和十四年衛生年報／厚生省人口局／厚生省人口局／昭和17年
- 蘇聯邦ノ現勢ニ就テ／好富正臣述／好富正臣カ／昭和17年（注）表紙の昭和15年は講演年月
- 大政翼賛会の性格並に政治行動に関する政府の答弁／芦田均／芦田均／昭和17年
- 大東亜建設審議会総会議事速記録／大東亜建設審議会／大東亜建設審議会／昭和17年
- 大東亜建設審議会総会第六回議事速記録／大東亜建設審議会／大東亜建設審議会／昭和17年
- 第三部会議事速記録／大東亜建設審議会／大東亜建設審議会／昭和17年
- 第五部会議事速記録／大東亜建設審議会／大東亜建設審議会／昭和17年
- 第八部会議事速記録／大東亜建設審議会／大東亜建設審議会／昭和17年
- 第七十七回・第七十八回帝國議會報告書／世耕弘一／同交会／昭和17年
- 西川光二郎遺著 講演第二／斎藤金七編／子供の道話社／昭和17年
- 【昭和18年】**
- 学徒出陣／高瀬五郎監修・高戸顕隆述／毎日新聞社／昭和18年
- 大東亜建設論集／山口高等商業学校東亜経済研究会編／生活社／昭和18年（注）岸信介・二荒芳徳・中野正剛など講演
- 同生共死 「日華新関係の根本理念」集約版 時局参考資料第二十五輯／支那派遣軍総司令部報道部／支那派遣軍総司令部報道部／昭和18年
- 米英戦後案の研究 自一九四二年一月至一九四三年六月 戦争目的資料第三号／外務省調査局第一課／外務省調査局第一課／昭和18年（注）昭和19年参照
- やまごころ一大国隆正の思想— 日本精神叢書五十六／河野省三執筆・文部省教学局編／文部省教学局／昭和18年
- 翼壯運動理論の建設（一） 翼賛壯年叢書23／大日本翼賛壯年団本部編／大日本翼賛壯年団／昭和18年
- REPORT FROM TOKYO／JOSEPH C. GREW／ANGUS AND ROBERTSON LTD(SYDNEY LONDON)／昭和18年（1943年）
- ※理想 〔第145号〕 思想戦の意義／理想社／昭和18年
- 大東亜共同宣言／情報局記者会／新紀元社／昭和18年カ（注）奥付剥離
- 【昭和19年】**
- 上申書／正木千冬／昭和19年（注）謄写版，企画院事件
- 聖戦完遂ノ為日本ノ過去現在ニ対スル反省／土居明夫カ／関東軍カ／昭和19年
- 戦争指導対策緊急意見書／北尾竜音／北尾竜音／昭和19年
- 米英戦後対策の研究 自一九四三年七月至一九四四年二月 戦争目的及戦後問題資料第八号／外務省調査局第一課／外務省調査局第一課／昭和19年（注）昭和18年『米英戦後案の研究』の続編
- 有侍庵を繞る維新史談 大久保侯爵講演／田中良一編／同志社／昭和19年
- たたかいのみち概論撮要日次抄／岡村誠之／陸軍大学校／昭和19年カ（注）謄写版
- 【昭和前期～昭和19年以前】**
- 総合課税廃止の急務／堀内良平／堀内良平／（注）昭和初期

林茂氏旧蔵図書について (2)

第一次世界大戦と日本外交／田中幸策／田中幸策／ (注) 最終記述は大正14年, 昭和初年か
ワーゲル氏著「支那ノ貨幣及銀行」抜萃 支那幣制改革案／大蔵省臨時調査局金融部／大蔵省臨時調
査局金融部／ (注) 臨時調査局は昭和6～9年設置

(3) 昭和20年以後 (雑誌は纏めて表記し, 発行年月日も略記した)

【昭和20年】

棄権することは何故いけないか 公民教育読本4／文部省社会教育局／文部省社会教育局／昭和20年
終戦記録 議会への報告書並びに重要公文書輯／朝日新聞社編／朝日新聞社／昭和20年
昭和十八年度(七月～十二月) 政府公表集—対外関係—／情報局／情報局／昭和20年
世界民の立場から／恒藤恭／生活社／昭和20年
何故婦人にも参政権が与へられたか 公民教育読本3／文部省社会教育局／文部省社会教育局／昭和20
年
日本の民主主義は如何にあるべきか 公民教育読本5／文部省社会教育局／文部省社会教育局／昭和20
年
平和と自由への邁進／馬場恒吾／高山書院／昭和20年
民主主義政治の確立 自由叢書政治編／鳩山一郎／文苑社／昭和20年
陸軍最後の日 新人叢書1／藤本弘道／東京新人社／昭和20年
※協力新聞 [第325号]／／協力新聞社／昭和20年11月15日
※公論 [第8巻第12号] 昭和二十年回顧／／第一公論社／昭和20年12月1日
※財政 [第10巻第5号]／／大蔵財務協会／昭和20年11月1日
※時局情報 [第9年第12号] インフレ克服の方途／／毎日新聞社／昭和20年11月1日
※政経春秋 [第1巻第1号]／／政経春秋社／昭和20年12月20日
※同盟世界週報 [第26巻第20号～第35・36号]／／同盟通信社／昭和20年9月1日～12月22日
(注) 24号欠。27・28号, 29・30号, 31・32号, 33・34号, 35・36号は合併号, 計10冊
※民主評論 [第2巻第1号] 土地問題特輯／／民主評論社／昭和20年12月25日

【昭和21年】

アメリカとは何ぞや／アンドレ＝シーグフリード, 伊吹武彦訳／世界文学社／昭和21年
アンボン島戦犯裁判記／宗宮信次／法律新報社／昭和21年
英国の憲法／市村今朝蔵／政治教育協会／昭和21年
英国労働党の経済政策—特に英蘭銀行及炭鉄国营に就て—／日本興業銀行調査部編／七洋社／昭和21年
議会制度論／吉富重夫／政治教育協会／昭和21年
危機に立つデモクラシー／ハロルド・ラスキ, 竹内雄訳／福村書店／昭和21年
共産党一九三二年テーゼ 民論叢書(3)／民論社編集部訳／民論社／昭和21年
共産党宣言／マルクス・エンゲルス, 志保田博彦訳／新社会社／昭和21年
共産党宣言 民論叢書(2)／マルクス・エンゲルス, 民論社編集部訳／民論社／昭和21年
空想より科学への社会主義の発展／エンゲルス, 山岸辰蔵／社会主義著作刊行会／昭和21年
憲法改正と民主政治 大学開放講座(1)／宮沢俊義述／帝国大学新聞社出版部／昭和21年
国際聯合 研究と解説 附国際聯合憲章／横田喜三郎／政治教育協会／昭和21年
近衛内閣史論—戦争開始の真相—／馬場恒吾／高山書院／昭和21年
近衛文磨手記 平和への努力／近衛文磨／日本電報通信社／昭和21年
裁かれる日本 東京裁判報告第一輯／東京新聞社柳下奏一・大橋勇・鈴木滋・笠井真男／唯人社／昭和21

年

- 雑草集／河上肇／大雅堂／昭和21年
 資本論解説 附・社会科学文献解題／向坂逸郎／北斗書院／昭和21年
 市民諸君に訴ふー自由への道ー／日本共産党出版部編／人民社／昭和21年
 昭和政治悲史 ラジオパンフレット2／佐佐弘雄／日本放送出版協会／昭和21年
 初歩ロシア語文法／八杉貞利／愛育社／昭和21年
 新憲法解釈／芦田均／ダイヤモンド社／昭和21年
 新憲法の解説／内閣発行（林譲治著作者代表）／高山書院／昭和21年
 新朝鮮の政治情勢／中保与作／協同出版社／昭和21年
 ソ聯憲法とソ聯民主主義／スターリン，園部四郎訳／人民社／昭和21年
 第二十二回衆議院議員総選挙結果調／内務省地方局／内務省地方局／昭和21年（注）謄写版
 中国の命運 日華叢書1／蒋介石，波多野乾一訳／日本評論社／昭和21年
 「デモクラシー」とは？ ラジオパンフレット1／矢部貞治／日本放送出版協会／昭和21年
 天皇制是非／牧野良三／社会教育協会／昭和21年
 天皇制と社会主義／佐野学／協同書房／昭和21年
 天皇制と日本占領の要諦／首藤雄平／片山重利／昭和21年
 天皇制と民主主義 政治研究叢書（一）／帆足理一郎・中村弥三次・三宅喜世男／桃蹊書房／昭和21年
 天皇制の科学的研究 政治研究叢書（二）／田中耕太郎・川辺喜三郎・宮口元吉／桃蹊書房／昭和21年
 永田町一番地 外交敗戦秘録／中村正吾／ニュース社／昭和21年
 日本共産党公判闘争秘史 第一巻／玉木正義編／九州労働学校出版部／昭和21年
 日本帝国主義の陰謀 一田中義一首相の満洲侵略の上奏覚書全訳／斎藤新吾編／イスクラ社／昭和21年
 日本の国体と民主主義 日黒教育叢書（1）／蠟山政道／日黒書店／昭和21年
 反ファッショ統一戦線の経験と批判 人民叢書第七輯／ピーク／人民社／昭和21年
 フランス革命時代の階級対立／カール＝カウツキー，日高明三訳／アカギ書房／昭和21年
 フランス第四共和制 時事叢書（10）／井上勇／時事通信社／昭和21年
 米国民性とその外交政策の基調 大学開放講座（II）／高木八尺述／帝国大学新聞社出版部／昭和21年
 民主主義政治読本／自由懇話会編／太平洋書館／昭和21年
 民主々義と天皇制／矢部貞治／協同出版社／昭和21年
 民主主義日本と天皇制／志賀義雄／新生社／昭和21年
 民族と社会主義／佐野学／協同出版社／昭和21年
 臨時軍事費決算参考 自昭和十二年七月至昭和二十一年二月 臨時軍事費特別会計始末／／／昭和21年（注）活版，作成者不明
 ※朝日評論 〔創刊号～10月号〕／／朝日新聞社／昭和21年3月1日～10月1日（注）9月号欠，計7冊
 ※解放 〔第1巻第1号〕 民主統一戦線推進のために／／解放社／昭和21年3月1日
 ※言論 〔第1巻第1号，第2号，第4号〕／／高山書院／昭和21年1月20日，2月20日，5月5日
 ※講演 〔第639号〕 明治十五年・車会党始末〔柳田泉〕／／東京講演会／昭和21年3月15日
 ※時局情報 〔第10年第1号〕／／毎日新聞社／昭和21年1月1日
 ※社会評論 〔第3巻第1号〕／／ナウカ社／昭和21年2月5日
 ※自由国民 〔第19巻第1号〕 特輯 敗戦真相記〔永野護〕／／時局月報社／昭和21年1月1日

林茂氏旧蔵図書について (2)

- ※自由国民 [第19巻第2号] 特輯 近衛文麿公手記 / 時局月報社 / 昭和21年3月30日
 - ※自由懇談会 [第1巻第2号] / 建設社 / 昭和21年2月15日
 - ※小天地 [第1巻第5号] / 平凡社 / 昭和21年7月1日
 - ※時論 [第1巻第1号~第3号] / 大雅堂 / 昭和21年1月1日~3月1日
 - ※新人 [第1巻第1号] 日本の出発 / 小学館 / 昭和21年2月1日
 - ※新人 [第25巻第12号] アメリカ / 小学館 / 昭和21年3月1日 (注) 本誌内に2号ともあり、号数継続か。
 - ※人民評論 [第2巻第1号~第4号] / 伊藤書店 / 昭和21年1月1日~4月1日
 - ※政経春秋 [第1巻第3号, 第4号] / 政経春秋社 / 昭和21年3月1日, 4月1日
 - ※世界経済評論 [第1巻第1号] 世界経済の再建 / 総合アメリカ研究所 / 昭和21年5月1日
 - ※世界思潮 [第1巻第3号, 第4号] / 世界思潮社 / 昭和21年7月1日, 11月1日
 - ※世界週報 [第27巻第12・13・14号, 24・25号, 26・27・28号, 29・30号] / 時事通信社 / 昭和21年4月13日, 6月29日, 7月20日, 8月3日
 - ※世界評論 [第1巻第1~3号] / 世界評論社 / 昭和21年2月1日~4月1日
 - ※世界の動き [第1巻第14号, 増刊2] 戦争犯罪と国際裁判 / 毎日新聞社 / 昭和21年5月13日
 - ※世界文化 [第1巻第1号, 2号] / 日本電報通信社 / 昭和21年2月1日, 3月1日
 - ※世界文化 [第1巻第10・11号] / 世界文化社 / 昭和21年11月1日
 - ※世代 [第1巻第2号] / 目黒書店 / 昭和21年8月1日
 - ※前衛 [第1巻第1号~12号] / 日本共産党出版部 / 昭和21年2月15日~昭和22年1月1日
(注) 第10・11号(11月1日)は合併号, 計11冊
 - ※太平 [第2巻第2号, 第3号] / 時事通信社 / 昭和21年2月1日, 3月1日
 - ※潮流 [第1巻第7号] 政治の現実的基礎と理念 / 吉田書房 / 昭和21年7月1日
 - ※日本週報 [第12号] 特輯日本の秘密 / 日本週報社 / 昭和21年2月24日
 - ※日本評論 [第21巻第4号] / 日本評論社 / 昭和21年4月1日
 - ※日本輿論 [第2巻第3号] / 輿論社 / 昭和21年3月1日
 - ※放送 [第6巻第1号] / 日本放送出版協会 / 昭和21年1月1日
 - ※民主文化 [第1巻第1号, 第2号] / 中外出版 / 昭和21年1月1日, 2月1日
 - ※民主主義科学 [第1巻第5号] / 彰考書院 / 昭和21年10月1日
 - ※民論 [第1~5号] / 民論社 / 昭和21年1月1日~5月10日
 - ※輿論科学 [第1巻第1号] / 輿論調査研究所 / 昭和21年2月1日
- 【昭和22年】
- あたらしい憲法のはなし / 文部省 / 実業教科書株式会社 / 昭和22年
 - 危機突破のため 国民に訴う / 片山哲 / 鱒書房 / 昭和22年
 - 木戸日記—木戸被告人宣誓供述書全文— / 極東国際軍事裁判研究会編 / 平和書房 / 昭和22年 (注) 内容は宣誓供述書, 林茂氏書き込み(日記と対照)有り
 - 衆議院議員選挙得票表 / 東京都 / 東京都 / 昭和22年 (注) 謄写版
 - 昭和二十三年 民主暦 / 宮武外骨 / 民主暦発行所 / 昭和22年
 - 新憲法と主権 / 憲法研究会編 / 永美書房 / 昭和22年
 - ソ連邦の憲法 / 山之内一郎 / 政治教育協会 / 昭和22年
 - 東京裁判 第二輯 / 朝日新聞法廷記者団 / ニュース社 / 昭和22年(2版, 同年初版)
 - 日本共産党公判闘争秘史2 / 九州労働学校編 / 九州労働学校出版部 / 昭和22年

西 川 誠

- 日本農民組合の運動方針／日本農民組合編／世界文化社／昭和22年
日本民主革命論争史／社会経済労働研究所編／伊藤書店／昭和22年
農地改革に関する通達／農林省農政局／農林省農政局／昭和22年／
※政経資料月報 [第1巻第8号] / /政治経済研究所／昭和22年 (注) 謄写版
※日本評論 [第22巻第12号] / /日本評論社／昭和22年12月1日
【昭和23年】
裁かれる日本 東京裁判報告第4輯 天皇の立場／東京新聞社柳下奏一・鈴木滋・大橋勇・筈井真男／唯
人社／昭和23年
中国国民党と中国共産党 社会科学叢書3／高橋勇治／白川書院／昭和23年
東京裁判 第一輯／朝日新聞法廷記者団／ニュース社／昭和23年(4版, 昭和21年初版)
東京裁判 第三輯～第七輯／朝日新聞法廷記者団／ニュース社／昭和23年 (注) 計5冊
日本共産党決定報告集／日本共産党教育宣伝部編／人民科学社／昭和23年
日本社会党政策指針／日本社会党政務調査会・日本社会党選挙委員会共編／日本社会党出版部／昭和23
年
日本農村再建の道／野溝勝／杜陵書院／昭和23年
※座談 [第2巻第4号 5月号] / /文芸春秋社／昭和23年
※人民戦線 [第4年第19・20号] 特集日本文化の世界的水準 / /人民戦線社／昭和23年3月15日
※新星 [第1巻第10～12号] / /新星社／昭和23年6月1日～8月1日
※世界文化 [第3巻第8号] / /世界文化社／昭和23年6月1日
※評論 [第23号] / /河出書房／昭和23年7月1日
人民戦線戦術の諸問題／G・ディミトロフ述 / /昭和23年カ (注) 謄写版, 年代は書き込みによる
【昭和24年】
国会の国政調査権と司法権の独立—最高裁判所の申入に対する参議院法務委員会の声明—／参議院法
務委員会／参議院法務委員会／昭和24年
太平洋戦争による我国の被害総合報告書 国内資料第八号(戦争被害調査資料四) / 経済安定本部総
裁官房企画部調査課／経済安定本部総裁官房企画部調査課／昭和24年
東京裁判 第八輯／朝日新聞法廷記者団／ニュース社／昭和24年
独逸デモクラシーの悲劇 アテネ文庫76 / 岡義武／弘文堂／昭和24年
中野重治 国会演説集／中野重治／八雲書店／昭和24年
日本現代史の基礎知識 新しい知識講座9 / 伊豆公夫／世界評論社／昭和24年
日本社会党論 潮流講座経済学全集第三部 / 大曲直／潮流社／昭和24年
農地改革史料編纂に関する研究会記録(昭和23年11月6日開催) 農地改革執務参考第46号 / 農林省農
地部／農林省農地部／昭和24年
農政調査会の概要 / 農政調査会／農政調査会／昭和24年
※世界評論 [第4巻第9号, 第11号] / /世界評論社／昭和24年9月1日, 11月1日
※日本評論 [第24巻第12号] / /日本評論社／昭和24年12月1日
【昭和25年】
「来るべき革命における日本共産党の基本的な任務について」の批判を出版するにあたって / 徳田球一 /
／昭和25年 (注) 謄写版
交渉単位制と組合組織 / 松崎芳伸 / 日本労働通信社 / 昭和25年
日本共産党の地下工作 世界民主シリーズ第2集 / 風間丈吉 / 日刊労働通信社 / 昭和25年

林茂氏旧蔵図書について (2)

※新民 [第11巻第6号] / /新民会/昭和25年

※法律時報 別冊 三鷹事件判別全文 / /日本評論社/昭和25年

【昭和26年】

講和条約草案の問題点と其の影響に就て 経済月報特別調査(二) /大阪銀行調査部/大阪銀行調査部/
昭和26年

日独伊三国同盟回顧/斎藤良衛/外務大臣官房文書課/昭和26年

明治憲法草案起草遺跡記念碑/明治憲法草案起草遺跡記念碑復興建設委員会/明治憲法草案起草遺跡記念
碑復興建設委員会/昭和26年

【昭和27年】

スターリン主義と流血粛清 そして日共・学生・わが思い出 民主日本文庫3 /佐野学/民主日本協会/
昭和27年

尊攘義軍玉砕願末—愛宕山十二烈士—/尊攘義軍弔魂建碑会編/尊攘義軍弔魂建碑会/昭和27年

東条内閣及軍部の開戦責任 河野恒吾氏手記 研究資料第一三六号/内外法政研究会編/内外法政研究
会/昭和27年 (注) 謄写版

二・二六事件諸士遺詠集/仏心会/仏心会/昭和27年

※経済時代 [第17巻第8号] 終戦七周年記念特集号 / /経済時代社/昭和27年8月15日

※ジュリスト7月号附録 日米行政協定とその協議のための合同会議議事録正文 ジュリスト資料
(52-2報) / /有斐閣/昭和27年

※ジュリスト9月号附録 労働法改正資料集成 ジュリスト資料(52-3報) / /有斐閣/昭和27年

【昭和28年】

大いなる誘惑 自由の旗のもとに 文庫版第二輯/チェスラフ=ミロッシュ, 水野不二夫訳/日本文化自
由委員会出版部/昭和28年

貨幣革命論/民族新生運動東京本部/民族新生運動東京本部/昭和28年 (注) 謄写版

危機に立つ労働運動の課題 総評共産化の診断と処方/鍋山貞親/世界民主出版部/昭和28年

採金地コレイマ 自由の旗のもとに 文庫版第一輯/アルフレッド=ブルマイスター, 小堀甚三訳/日本
文化自由委員会出版部/昭和28年

史実ウラソフ事件 自由の旗のもとに 文庫版第三輯/ジョージ=フィッシャー, 水野不二夫訳/日本文
化自由委員会出版部/昭和28年

七、一八和歌山県災害被害調査及び復旧対策要望書/和歌山県/和歌山県/昭和28年

※日本週報 [第245号] 左社の実体は革命党か / /日本週報社/昭和28年5月5日

【昭和29年】

「教育公務員特例法の一部改正法案」「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する法案」に
ついての検討/東大社会科学研究所法案研究委員会/東大社会科学研究所法案研究委員会/昭和29
年 (注) 謄写版

教育二法案の検討/東大社会科学研究所教育二法案研究委員会/東大社会科学研究所教育二法案研究委員
会/昭和29年 (注) 謄写版

教育二法案の衆議院修正点について/東京大学社会科学研究所教育二法案研究委員会/東京大学社会科学
研究所教育二法案研究委員会/昭和29年 (注) 謄写版

教育破壊の二法案「教育公務員特例法の一部改正法案」「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確
保に関する法律案」の分析について/日教組法制部/日教組法制部/昭和29年 (注) 謄写版

ソ連邦のアルヒーウ(文書, 資料の集蔵)について 国調立資料B127/国立国会図書館調査立法考査

局／国立国会図書館調査立法考査局／昭和29年（注）謄写版

※天地人〔第9号〕 近衛霞山公五十年祭記念／霞山倶楽部／昭和29年5月1日

※日本週報〔第278号〕／日本週報社／昭和29年（注）二・二六関係特集

【昭和30年】

資料室の使命と運営—東京高等裁判所資料室運営の現況について—／最高裁判事務総局／最高裁判事務総局／昭和30年

日本共産党第6回全国協議会決議集 付綱領／日本共産党中央委員会／日本共産党中央委員会／昭和30年

※日本週報〔第322号〕 昭和維新と浅原健三の陰謀（大谷敬二郎）／日本週報社／昭和30年4月5日

※日本週報〔第348号〕 宣戦大詔の秘密（奥村喜和男）／日本週報社／昭和30年12月5日

※日本週報〔第349号〕 戦後第一級人物ウラ表／日本週報社／昭和30年12月15日

※三原文化〔第9号〕／兵庫県立三原高校／昭和30年（注）自助社通論書関係

※れいめい〔第6巻53号、59号〕／寺崎外事問題研究所／昭和30年2月1日、8月1日

【昭和31年】

勤評問題と共産革命の脅威について／青木一男／青木一男／昭和31年

第二次世界大戦前における日ソ漁業交渉史（第二編資料編） 研究資料第108号の2／水産研究会／水産研究会／昭和31年（注）謄写版

朝鮮総督府極秘資料（大正六年刊） 朝鮮の保護及び併合 改編複〔復〕刊／中央日韓協会・友邦協会／昭和31年（注）謄写版、友邦協会による改編復刊、原タイトルは「～併合」か

日本国憲法制定経過日録（未定稿の三） 国函調立資料B一四三（憲法調査資料）／国立国会図書館調査立法考査局法律政治図書館第二課／国立国会図書館調査立法考査局法律政治図書館第二課／昭和31年（注）謄写版

※開田研究〔第3号〕／開田村誌研究会／昭和31年（注）謄写版

※三原文化〔第10号〕／兵庫県立三原高校／昭和31年（注）自助社通論書関係

※柳〔第2巻第10号〕 わが非戦論史〔石川三四郎〕出版記念／ソオル社／昭和31年

【昭和32年】

アイゼンハワー大統領教書／米国大使館 USIS／米国大使館 USIS／昭和32年

活動報告集／東京大学セツルメント／東京大学セツルメント／昭和32年（注）謄写版

爪痕／風間礼助／風間礼助／昭和32年（注）「横浜埠頭完成の真相」の内題

農業災害補償制度の実態 調査資料第一輯／大内力／東京大学社会科学研究所／昭和32年（注）謄写版

※県民クラブ〔第7巻第9号〕／高知広報社／昭和32年

※日本週報〔第402号〕 東久邇大東亜戦日記／日本週報社／昭和32年

※柳〔第3巻第1号〕／ソオル社／昭和32年

【昭和33年】

所謂日比谷焼打事件の研究 再刊思想資料第二号／松本武裕／法務省刑事局／昭和33年（注）思想資料研究特輯50（昭和14）の復刊

旧日本社会党（左派）の綱領 研究資料第一輯／社会主義協会／社会主義協会／昭和33年

警察官職務執行法改正案の検討（その一）／東京大学社会科学研究所警職法改正案研究会／東京大学社会科学研究所警職法改正案研究会／昭和33年

林茂氏旧蔵図書について (2)

国策研究会要覧 附会員名簿／国策研究会／国策研究会／昭和33年

これからの東京—都政改革への私見—／有田八郎／日本社会党出版部／昭和33年

歴代蔵相思出の記／青木一男／青木一男／昭和33年

【昭和34年】

伊藤公と私／岩田宙造／防長倶楽部／昭和34年 (2版, 昭和31年初版)

時局を憂う／青木一男／青木一男／昭和34年

社会教育法改正のねらい／日本社会党／日本社会党出版部／昭和34年

父逝いて五十年／伊藤真一／伊藤博文追頌会／昭和34年 (注) 内題「伊藤博文小伝記」

日米安全保障条約改定問題資料集 国図調立資料A九四／国立国会図書館調査立法考査局／国立国会
図書館調査立法考査局／昭和34年

【昭和35年】

イデオロギーと共存／MRAハウス／MRAハウス／昭和35年 (5刷, 昭和34年初刷)

国立国会図書館の近況—新館移転を前にして—／国立国会図書館／国立国会図書館／昭和35年

島根県における政治意識と投票行動／島根県選挙管理委員会・島根県公明選挙推進連盟／島根県選挙
管理委員会・島根県公明選挙推進連盟／昭和35年

終戦の真相／迫水久常／迫水久常／昭和35年

政策問答集／民主社会党教宣部／民主社会党教宣部／昭和35年

選挙政策大綱／民主社会党教宣部／民主社会党教宣部／昭和35年

【昭和36年】

※今日の話題 [第90集] 終戦前後の台湾秘話〔安藤芳男〕／／土曜通信社／昭和36年3月1日

※民族と政治 [第69号] 巨人下中弥三郎翁／／民族と政治社／昭和36年3月1日

【昭和38年】

政治意識と地方選挙の問題点—島根県の場合—／島根県選挙管理委員会／島根県選挙管理委員会／昭
和38年

政党近代化をいかにすべきか／自由日本を護る会／自由日本を護る会／昭和38年

※新勢力 [第63号] 神兵隊事件三十年記念特集／／新勢力社／昭和38年7月5日

※世界と日本 [第3巻第8号]／／新日本協議会出版部／昭和38年8月1日

【昭和39年】

OECDの手引き／外務省経済局経済統合課／日本国際問題研究所／昭和39年

公明選挙の実態／福井県選挙管理委員会・福井県公明選挙推進協議会／福井県選挙管理委員会・福井
県公明選挙推進協議会／昭和39年

中共をどうみるか／自由日本を護る会／自由日本を護る会／昭和39年

※世界と日本 [第4巻第4号]／／新日本協議会出版部／昭和39年4月1日

※代々木 [1月号～12月号, 40年1月号]／／明治神宮社務所明治神宮崇敬会／昭和39～40年 (注)
合綴, 「明治の人物」連載

【昭和40年】

国連における中国代表権問題 アーサー・J・ゴールドバーグ国連大使の国連総会における声明 ア
メリカ政策シリーズ No. 40／アメリカ大使館文化交換局出版部／アメリカ大使館文化交換局出
版部／昭和40年

動乱のアジアに民主社会主義をもとめて／渡辺朗編／民社党東南アジア調査団／

マルクスを斬る 「明日の太陽のために」／橋孝三郎／橋孝三郎／昭和40年 (注) 謄写版

【昭和41年】

アメリカの中共政策の要点 ラスク国務長官の証言 アメリカ政策シリーズ No. 46 / アメリカ大使館
文化交換局出版部 / アメリカ大使館文化交換局出版部 / 昭和41年
御会葬御礼 故荒木貞夫将軍 / 葬儀委員長菅原裕 / 葬儀委員長菅原裕 / 昭和41年
中南米帰国研修生実態調査報告書 / 財団法人海外技術者研修協会 / 財団法人海外技術者研修協会 / 昭和41年
日本共産化の現状と共産圏貿易の制約 / 賀屋興宣 / 賀屋興宣 / 昭和41年
忘れ得ぬこと / 木下道雄 / 憲法の会 / 昭和41年

【昭和42年】

アジア平和国際会議関係資料・論文集 / 読売新聞社編 / 読売新聞社 / 昭和42年
学生諸君に告げる—中曽根総長就任の言葉— / 拓殖大学 / 拓殖大学 / 昭和42年
朝鮮大学校の認可問題に関する資料(1) / 朝鮮大学校 / 朝鮮大学校 / 昭和42年
※同時代 [第22号] / / 黒の会 / 昭和42年12月5日

【昭和43年】

戦後主要左翼事件 回想 / 警察庁警備局 / 警察庁警備局 / 昭和43年

【昭和44年】

私の見た 日本アナキズム運動史 / 近藤憲二 / 麦社 / 昭和44年
※講演 [No. 145] 幸徳秋水を語る 荒畑寒村 / / 尾崎行雄記念財団 / 昭和44年9月15日

【昭和45年】

※講演 [No. 149] 中江兆民を語る 林茂 / / 尾崎行雄記念財団 / 昭和45年1月15日

【昭和46年】

※朝日ジャーナル 臨時増刊号 [第13巻第30号] / / 朝日新聞社 / 昭和46年8月10日 (注) 米国
防総省秘密報告書, ベトナム介入

【昭和47年】

日米共同声明に関する内外解釈の重大な食い違いについて / 中野好夫 / 中野好夫 / 昭和47年

【昭和49年】

※世界と日本 [No. 69] 幕末の儒者林鶴梁 高橋雄豺 / / 内外ニュース / 昭和49年9月15日
※史 [第24号, 第26号] / / 現代史懇話会 / 昭和49年1月

【昭和20年以後年代不明】

赤はストップ / 近藤日出造 / 漫画社 /
各党組織表 / 国立国会図書館調査立法考査局 / 国立国会図書館調査立法考査局 /
政治詐欺師・李栄根の歩んだ道 / 「韓民自統」有志一同 / 「韓民自統」有志一同 /
ソヴィエト政権の四十年—その約束と実際— / ノーマン＝トーマス 直井武夫訳カ / 国際労働調査所 /
中日関係と米国 / 張群 / 張群 /
党生活の刷新のために / 徳田球一 / 日本共産党東京都委員会 /
松井石根大将弁護要旨 / 伊藤清 / 伊藤清 /
言論の自由と人権 / ヴァルター＝シェール / ドイツ連邦共和国大使館 / 昭和50年頃
ドイツ連邦共和国の安全保障政策 / ハラルド＝ヴェスト述・古池好訳 / ドイツ連邦共和国大使館 / 昭和50年頃
平和目的としての開発援助政策 / カルル＝ツァワドスキ・佐藤公義訳 / ドイツ連邦共和国大使館 / 昭和50年頃

林茂氏旧蔵図書について (2)

新局面のドイツ経済／出水宏一／ドイツ連邦共和国大使館／昭和51年頃
ドイツの憲法一昔と今／村上淳一／ドイツ連邦共和国大使館／昭和51年頃
大統領と千羽鶴／ /ドイツ連邦共和国大使館／昭和51年頃
※世界週報 [4月21日号付録] アメリカ国務省ヤルタ秘録—日本関係— /時事通信社／

[B] 和装本 (梅村論文表1の⑥の目録)

【幕末】

英公使アールコック 論時弊書 / / / (注) 写本
元治夢物語 巻, 二, 三, 四, 五 / / / (注) 計五冊
国病論 / / /
秋声窓小録 / / /
復古論 / / /

【明治期】

官板 明治月刊 一号 / /大阪府／明治元年
田税新法／神田孝平 / /明治5年
世事要言／神田孝平／鳩居堂／明治6年
和清条約 / / /明治6年カ (注) 上下合本改装, 表紙など欠
井上毅建白之写／井上毅 / /明治7年 (注) 写本。井上建白(4月)は『井上毅伝』所収。ほかに明治8年10月の板垣退助建白(三条実美非難)もあり。
桐蔭僊話 / / /明治7年 (注) 写本
民権大意／竹中邦香／竹中邦香／明治7年
警察手眼／川路利良述, 植松直久編 / /明治9年
民法論綱 巻一, 巻二, 巻三, 巻四, 巻五, 巻六 / ビ=ベヌサム, 何礼之訳 / 何礼之 / 明治9年 (注) 計6冊
丁丑乱概 乾, 坤 / 鹿児島県 / 鹿児島県 / 明治14年 (注) 計2冊
政論彙纂 / 長谷川徳三郎 / 高崎脩助 / 明治15年
東洋民権百家伝 初帙上, 初帙中 / 小室信夫 / 案外堂 / 明治16年 (注) 計2冊
戊申解難録 / 金田清左衛門 / 金清堂 / 明治17年
佳人之奇遇 二, 三, 四, 五 / 柴四朗 / 柴四朗 / 明治19年 (注) 計4冊
国のすがた / 三島通庸 / 平尾諦蔵 / 明治20年
国会議員百言 / 伊東洋二郎 / 静観堂 / 明治24年
ゆめ路の記 / 島本仲道 / 無可亭 / 明治24年
葉桜日記 / 山県有朋 / 児玉少介 / 明治25年 (注) 富永宛, 福地源一郎の謹呈の意の書込みあり
対清意見 / 荒尾精 / 博文館 / 明治27年
西郷南州翁逸話 / 川崎三郎 / 林斧介 / 明治27年
蒼海遺稿 / 佐々木哲太郎 / 佐々木哲太郎 / 明治38年
日露交渉ニ関スル往復 / / /明治38年カ (注) 写本, 明治36年7月～37年2月の日露協商のための外交往復電報, 作成経緯など不明
三条実美公履歴 / /三条実美公履歴発行所 / 明治40年 (注) 5冊1帙
福堂遺稿 / 中田敬義 / 中田敬義 / 明治40年 (注) 陸奥宗光詩, 帙入
大和魂 / 川合清丸 / 日本国境大道社 / 明治40年

皆無庵遺響／／／明治44年カ (注) 明治44年没栗原亮一詩文集

【明治期, 刊行年不明】

板垣退助君立案論説集／／／ (注) 筆写本

乙第壱号議案, 乙第二号議案, 乙第三号議案／／／ (注) 区会議事規則など

〔「英国水師凡例八則」ほか中島雄原稿〕／／／

〔主〕権纂論／紫溟会／／

【大正期】

貫堂存稿／岩村八作／岩村八作／大正4年 (注) 上下一帙

仙寿山房詩文鈔／土井通予／土井通予／大正5年 (注) 6冊・帙

二回之法廷に列して／今村力三郎／／大正14 (注) 墨付き, 今村作成の筆写本カ。

【昭和期】

愛国殉義団盟約／／／昭和6年 (注) 墨付

男爵西徳二郎伝／坂本辰之助／坂本辰之助／昭和8年 (注) 箱入

孝明天皇宸翰写／／／昭和10年 (注) 近衛家蔵の書簡の筆写本, 年は筆写年月日

梨木遺芳／梨木神社鎮座五十年記念祭奉賛会編／梨木神社鎮座五十年記念祭奉賛会／昭和11年

秦豊助／秦五十子／秦五十子／昭和10年

天誅組紀州落顛末／井上豊太郎／起雲閣／昭和11年

隨筆集 中秋明月／小川平二／／昭和39年

【不明】

西田税遺墨／／／

徳川慶喜公伝稿本 第二章～第四十三章／／／ (注) 計41冊, 渋沢栄一著『徳川慶喜公伝』
(竜門社, 大正6年)の稿本, 異同有り

徳川慶喜公伝付録稿本 第一～第八／／／ (注) 計8冊, 上同

孝明天皇紀 首巻上下, 一～九十／／／ (注) 計92冊, 平安神宮『孝明天皇紀』の原本

【C】簡易製本史料・目録 (梅村論文表1の⑦の目録。紙幅の関係から表記を纏めた部分がある。

【 】内は順不同)

(1) 簡易製本史料類

【1. 憲法調査会】

憲法調査会第1回総会議事録～憲法調査会第84回総会議事録／／憲法調査会編／昭和32～37年 (注)
計84冊

憲法制定の経過に関する小委員会第1回議事録～第10回議事録／／憲法調査会／昭和33年
(注) 計10冊

【2. 明治史料】

自由黨員名簿 明治史料第1集／／明治史料研究連絡会／昭和30年

明治13年全国国会開設元老院建白書集成 明治史料第2集／／明治史料研究連絡会／昭和31年

明治前期政党関係新聞紙経営史料集 明治史料第4集／／明治史料研究連絡会／昭和32年

明治11年4月地方官会議傍聴録(上)(下) 明治史料第5集／／明治史料研究連絡会／昭和33年

明治史料 1～11／／明治史料研究連絡会／昭和34～37年 (注) 9・10合併号, 計10冊

【3. 内政史研・日本近代史料研関係】

後藤文夫氏談話第1回速記録 内政史研究資料第4集／／内政史研究会／昭和38年

林茂氏旧蔵図書について (2)

田中広太郎氏談話第1回速記録 内政史研究資料第5集／／内政史研究会／昭和38年
堀切善次郎氏談話第3回速記録 内政史研究資料第10集／／内政史研究会／昭和39年
田中広太郎氏談話第3回速記録 内政史研究資料第13集／／内政史研究会／昭和39年
安井英二氏談話第1～5回速記録 内政史研究資料第14～19集／／内政史研究会／昭和39年

(注) 計5冊

星島二郎氏談話速記録 内政史研究資料第20集／／内政史研究会／昭和38年
松本文子氏談話速記録 内政史研究資料第21集／／内政史研究会／昭和38年
三好重夫氏談話速記録 内政史研究資料／／内政史研究会／昭和41年
古井喜実氏談話速記録 内政史研究資料／／内政史研究会／昭和41年
今井久氏談話速記録 内政史研究資料／／内政史研究会／昭和42年
内政史研究会第1回座談会／／内政史研究会／昭和38年
川西実三氏談話速記録／／内政史研究会／昭和39年
川西実三氏談話第4回速記録／／内政史研究会／昭和39年
第一～三回, 第五回鈴木貞一氏談話／／東大政治研究会／昭和38年 (注) 青焼きコピー, 計4冊, この速記録は『鈴木貞一談話速記録(上)』の原稿と思われる。

鈴木貞一氏談話速記録(下)／／木戸日記研究会 日本近代史料研究会／昭和49年
牧達夫氏談話速記録／／木戸日記研究会 日本近代史料研究会／昭和54年
雑誌『斯民』目次総覧／／内政史研究会・日本近代史料研究会／昭和47年
雑誌『一大帝国・労働世界』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『解剖時代』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『我観』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『東大陸』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『調査時報』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『東亜連盟』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー
雑誌『政治』目次ファイル／／日本近代史料研究会カ／不明 (注) 青焼きコピー

【4. 日本勸業銀行史編纂関係】

日本勸業銀行法并定款沿革／／日本勸業銀行／昭和25年
日本勸業銀行の沿革／／日本勸業銀行調査部／昭和26年
勸銀史参考統計表(一)(二)／／日本勸業銀行調査部／昭和26年 (注) 計2冊
日本勸業銀行法草案関係資料 日本勸業銀行史資料第一集／／日本勸業銀行調査部 勸銀史研究会／昭和26年
明治初年不動産銀行 農業銀行関係資料 日本勸業銀行史資料第二集／／日本勸業銀行調査部 勸銀史研究会／昭和27年
日本勸業銀行鑑定調査諸規定資料 日本勸業銀行史資料第三集／／日本勸業銀行調査部 勸銀史研究会／昭和28年
日本勸業銀行統計資料 日本勸業銀行史資料第四集／／日本勸業銀行調査部 勸銀史研究会／昭和28年
日本勸業銀行小史—特殊銀行時代—／／日本勸業銀行調査部 勸銀史編集室／昭和27年
日本勸業銀行営業報告書抄(自明治三十年下期至昭和二十四年下期)／／日本勸業銀行調査部／昭和25年
日本勸業銀行史(第三～七編)／／日本勸業銀行調査部 勸銀史編集室／昭和27年 (注) 謄写

版, 計5冊

【5. 議会制度七十年史関係】

- 貴族院会派名とその略称 議会制度七十年史参考資料／／参議院事務局／昭和34年
 自第一回国会至第三十一回国会政学会派の勢力 議会制度七十年史参考資料／／参議院事務局／昭和34年
 国会重要案件一覧表 議会制度七十年史資料／／議会制度七十年史編纂室／昭和34年
 政学会派名とその略称 議会制度七十年史参考資料／／衆議院資料課／昭和34年
 参議院会派名とその略称 議会制度七十年史参考資料／／参議院事務局／昭和34年
 議案件数表 議会制度七十年史参考資料／／議会制度七十年史編纂室／昭和34年
 帝国議会各議会の性格・特徴／／帝国議会史編修部一幹事／昭和35年 (注) 謄写版

【6. 労働運動史料関係】

- 東京市電争議資料一覧表(自大正13年～至昭和14年)／／労働運動史料委員会昭和班／昭和32年 (注) 謄写版
 九州出張報告／／労働運動史料委員会／昭和32年 (注) 謄写版
 主要労働組合機関誌・一覧表(昭和6～12年)／／昭和班／? (注) 謄写版
 社会主義労働運動関係雑誌一覧表／／大正班／? (注) 謄写版
 労働統計資料目録—明治・大正・昭和戦前における—／／労働運動史料委員会労働統計部会編(第九集)／昭和32年 (注) 謄写版
 労働統計総合目録(補遺)—明治・大正・昭和戦前—／／労働運動史料委員会労働統計部会／昭和33年 (注) 謄写版
 産業報国運動関係年表第一輯(昭和8～13), 第二輯(昭和14～15)／／労働運動史料委員会昭和班／昭和32年 (注) 謄写版, 計2冊
 産業報国運動関係年表／／労働運動史料委員会昭和班／昭和32年 (注) 謄写版
 産業報国運動関係資料目録第一～四輯／／労働運動史料委員会昭和班／昭和32年 (注) 謄写版, 計4冊
 古家実三氏所蔵労働運動史資料目録／／兵庫県労働研究所・労働運動史編さん室／昭和32年 (注) 謄写版
 労働統計資料目録(明治・大正・昭和戦前)／労働統計委員会／労働統計委員会／昭和31年 (注) 謄写版, 一応ここに分類する
 労働統計実地調査資料(総理府統計局所管)／労働統計委員会／労働統計委員会／昭和31年 (注) 謄写版, 一応ここに分類する
- 【7. 特定研究「日本近代化」研究関係】
- 特定研究「明治・大正・昭和における日本近代化の研究」合同研究会報告要旨 昭和42～44年度／／特定研究「日本近代化」研究連絡組織／昭和43～45年 (注) 計3冊
 日本人の近代意識形成過程における伝統的契機と西歐的契機 特定研究「日本の近代化」研究報No. 2, No. 3／／東京教育大学／昭和43～44年 (注) 計2冊
 1964年度研究報告 日本近代化とその国際的環境／／東京大学教養学部日本近代化研究会／昭和40年
 1967年度研究報告 日本近代化とその国際的環境／／東京大学教養学部日本近代化研究会／昭和43年
 1967年6月18日特定研究「日本近代化」合同研究会 近代化過程における貿易構造の変化 参考資料／／清水貞俊／昭和42年 (注) 謄写版
 諏訪製糸業資料集—諏訪製糸同盟「交渉録」「取調筆記」上巻, 中巻／／東北大学特定研究「日

林茂氏旧蔵図書について (2)

本近代化」研究組織 東北大学経済学部経済史研究室／昭和44年 (注)計2冊
日本近代法史研究資料集第一 皇国民法仮規則／／東京大学社会科学研究所特定研究「日本近代化」
研究組織／昭和45年 (注) 謄写版
倉敷紡績・倉敷銀行の営業成績／／東京大学社会科学研究所特定研究「日本近代化」研究組織／昭
和45年

【8. 東大闘争関係】

東大闘争獄中書簡集 [創刊号～3,8～21号, 臨時増刊号]／／「獄中書簡」発行委員会／昭和44年
東大斗争 [第1～2号]／／東大闘争証人の会／昭和44年
〔ほか, 東大闘争関係18点〕

【9. その他】

秋吉台大田演習場小誌—爆撃演習解除記録—／山口県・秋芳町・美東町共編／山口県・秋芳町・美東
町／昭和34年
家門之枝折 岩村家の今昔／岩村一木／岩村一木／昭和28年(2版, 昭和17年初版) (注) 昭
和38年の追記貼付
旧幕府外交関係補任／／／
検察側提出書証木戸日記蒐録(註釈附)／／／(注) 謄写版か, 「穂積重威」蔵書印有り
見聞筆記真壁暴動録草稿／常陽迂生／茨城県文書課／昭和29年 (注) 謄写版
見聞筆記真壁暴動録追記／常陽迂生／茨城県文書課／昭和30年 (注) 謄写版
西園寺公と新教育勅語煥発の問題 竹越三叉の「人民読本」／竹越熊三郎／竹越熊三郎／昭和36年
(注) 三叉『人民読本』よりの抜粋
佐野学上申書 解党派について(非転向時代の未発表手記)／参考文献懇談会／参考文献懇談会／昭
和37年
昭和農民総蹶起録／長野朗／自治研究会／昭和41年
昭和の右翼事件(上)／／／(注) 謄写版, 「検拳の核心」「部内取り扱い」等の語あり
世界の危機と敬天愛人／逆瀬川濟／産業と投資社 敬天愛人会／昭和37年
第一回日英同盟締結の歴史的経緯／今井庄次／史友倶楽部／昭和34年 (注) 謄写版
自第一回帝国議会至第九十二回帝国議会衆議院党籍録／衆議院事務局／衆議院事務局／昭和32年
内務省論 対談後藤文夫 堀切善次郎／大霞会／大霞会／(注) コピー, 『内務省史』第4巻掲載の
原稿, 訂正して掲載
長野県自由民権運動奨励社資料集／有賀義人 千原勝美／信州大学教育学部松本分校奨励社研究会／
昭和38年
日本における統計学の発展 第25巻／正木千冬談／三瀧信邦・奥野定通／昭和56年 (注) コピ
ー本
日本の農業革命／長野朗／自治研究会／昭和41年
農事調査表 卷ノ一／農商務省農務局第一課／農業書誌研究会／明治26年原本 昭和33年復刻
農事調査表 卷ノ二／農商務省農務局第一課／農業書誌研究会／明治26年原本 昭和33年復刻
兵庫県における自由民権家 法貴登 草稿集 兵庫県近代史料一／堅田精司 富樫守／堅田精司 富
樫守／昭和39年 (注) 謄写版
松山守善自叙伝／松山守善／熊本年鑑社／昭和39年
水野大尉手記明治十五年朝鮮事変顛末記—花房公使より井上外務卿宛報告書—／／／(注) 謄
写版

村田五郎氏座談会速記録／大霞会／大霞会／昭和41年（注）青焼きコピー，「大霞」原稿カ
明治憲法成立以前の憲法の諸構想案／江村栄一・松永昌三／江村栄一・松永昌三／昭和37年（注）
謄写版
明治時代の重要調査会資料（商工政策史稿本 其二）／通商産業大臣官房調査課／昭和30年（注）
謄写版
明治十四十五年佐賀県各郡農談会日誌／九州近代史料刊行会／九州近代史料刊行会／昭和31年
（注）謄写版
明治初年愛媛県戸籍法令／／／（注）謄写版
山県有朋公年譜（草稿）／安岡一郎／／（注）謄写版
私の終戦メモ／松谷誠／／（注）雑誌『国防』（昭和47年8月号～昭和48年2月号）からの抜刷

（2）目録類（謄写版，簡易製本のもの。図書形態は開架分とした）

【1. 東京大学法学部】

東京大学法学部近代立法過程研究会収集文書目録1～6，8～16，18～45，49～62／／東京大学法学
部近代立法過程研究会／昭和43年～60年（注）計57冊
〔立法過程研究会資料収集関係書類2点〕／／東京大学法学部近代立法過程研究会／
我妻栄関係文書仮目録／／東京大学法学部／

【2. 東京大学社会科学研究所】

社会科学文献目録（地方政治資料篇）／／東京大学社会科学研究所資料掛／昭和40年
地方官公庁蒐集資料目録／／東京大学社会科学研究所資料掛／昭和41年
中央官公庁蒐集資料目録第1集～第10集／／東大・社研・資料掛／昭和42年～昭和43年，計10冊
「日本共産党関西グループ関係資料」目録／／東京大学社会科学研究所資料掛／昭和43年
労働調査資料目録／／東京大学社会科学研究所資料室／昭和45年
阪谷文書総目録／／東京大学社会科学研究所資料室／昭和45年

【3. その他】

明治大正金融史資料蒐集目録／／明治大正金融史資料編纂所／昭和26年
法典調査会 穂積陳重博士関係文書目録／／法典調査会／昭和28年
UNITED STATES STRATEGIC BOMBING SURVEY LIST OF REPORTS／／国会図書館 防衛庁／？
婦人問題文献目録（図書部）第1輯1868－1912／／日本近代女性史研究会／昭和29年
官僚制文献目録／／東大社研政治実態研究会／昭和31年
資料展示会 明治の民衆と文化予備目録／／国立国会図書館／昭和31年
昭和6年12月以前に作成され現存する外務省調書リスト／／文書課／昭和42年
幕末和蘭留学生関係資料目録 考査目録第十一号／国立国会図書館 一般考査部／国立国会図書館 一般
考査部／昭和28年
三重県庁所蔵文書／林茂／／昭和31年（注）タイプ，林氏が占領体制研究会の出張で採取
架蔵朝鮮関係錦絵目録〔羊我堂文庫〕・花房家文書仮目録／桜井義之編／／昭和33年（注）所蔵先
不明
河野広中文書目録／／日本近代史研究会／昭和31年
東京日々新聞社説目録／／近代史懇談会／昭和29年
目賀田家文書目録／／近代史懇談会／昭和29年
勝田家文書目録／／近代史懇談会／昭和31年

林茂氏旧蔵図書について (2)

松尾家文書目録／／近代史懇談会／昭和31年

曾称水町両家文書目録／／近代史懇談会／昭和31年

(3) 展示会関係

憲政史特別展第四回展示目録—憲政擁護運動から普選法の成立まで—／／憲政記念館／昭和56年

西園寺公望と原敬特別展展示目録—立憲政治への道—／／憲政記念館／昭和58年

田中正造・河野広中・植木枝盛特別展展示目録—立憲政治への道—／／憲政記念館／昭和59年

昭和初期の政党政治と四人の宰相特別展展示目録—立憲政治への道—／／憲政記念館／昭和60年

昭和激動期の議会政治特別展展示目録—立憲政治への道—／／憲政記念館／昭和61年

大久保利通・木戸考允・伊藤博文特別展展示目録—立憲政治への道—／／憲政記念館／昭和62年

資料展示会 明治の民衆と文化／／国立国会図書館／昭和31年

憲法資料展示会目録／／国立国会図書館／昭和26年

新聞のあゆみ 展示会目録／／国立国会図書館／昭和62年

議会開設七十年記念 議会政治展示会目録／／国立国会図書館／昭和36年

議会開設九十年記念 議会政治展示会目録／／国立国会図書館／昭和55年

議会開設七十年記念 議会政治展示会目録／／衆議院か／昭和35年

明治前期国政資料展示目録／／国立公文書館／昭和47年

第十七回史料展覧会列品目録／／東京大学史料編纂所／昭和36年

蘭学資料展示書目／／東京大学総合図書館／昭和40年

霞会館資料第二輯 公家文化資料展示目録／／霞会館／昭和51年

陽明文庫名品展目録／／陽明文庫ほか／昭和29年（日本橋三越）

明治期地方自治関係図書展示会目録／／東京市政調査会市政専門図書館／昭和43年

福沢先生伝記完成記念展覧会目録／慶應義塾図書館／昭和6年カ

慶應義塾創立百年記念 福沢諭吉展／／慶應義塾／昭和33年

足尾鉞毒事件と田中正造資料展目録／／慶應義塾大学三田情報センター／昭和51年

市島春城先生生誕百年記念祭のしおり／／早稲田大学図書館／昭和35年

田中穂積先生生誕百年記念／／早稲田大学大学史編集所／昭和51年

明治回顧展覧会目録／／上野図書館／昭和24年

明治大帝展覧会／／毎日新聞社・明治神宮ほか／昭和30年（上野松坂屋）

明治天皇展覧会／／毎日新聞社ほか／昭和33年（日本橋三越）

大西郷展／／東京新聞社／昭和37年（銀座松坂屋）

伊藤博文展／／全官公書道連盟ほか／昭和37年

維新百年記念全国展 近代国家への歩み／／山口県教育委員会／昭和42年

明治百年展／／毎日新聞社／昭和42年（伊勢丹）

茨城の戦陣衣装展／／茨城県ほか／昭和44年（日本橋三越）

ルイ王朝家具と室内装飾美術品展／／／昭和45年（日本橋三越）

解体新書出版二百年記念 洋学二百年記念展／／洋学二百年記念会ほか／昭和49年（日本橋三越）

(注) 付, 出品総目録

明治を読む 明治の新聞・雑誌展／／東京大学明治新聞雑誌文庫／昭和52年（大丸東京店）

[D] その他 (解説表1の⑧に該当, 項目内は順不同)

(1) 原史料 (原文書)

大正四年度以降往復書綴 / / 振武義会 / 大正 4 年 ~ 昭和 20 年
機密費ニ係ル要書綴 / / / 明治 40 年 ~ 43 年 (注) 合綴, 「明治四十年五月三十一日ヨリ明治四十年八月廿四日迄 機密費出納ニ関スル決算」 「自明治四十年六月二日至明治四十年九月十五日 旅行経歴書」 「明治四十三年七月朝鮮行ノ際ニ於ケル機密出納計算書」
石本次官閣下ヨリ預 明治四十四年一月以降機密費ニ係ル証憑書綴 / / 大津留主計 / 明治 44 年
特命検閲ニ関スル要書 / / 大津留主計正 / 大正 10 年
状況報告 / / 第三師団経理部長中村大三 / 大正 10 年
政海に於ける面舵取舵 / 吉野作造 / / 昭和 2 年 (注) 原稿
母なき嬢たちの極楽寺日記 / 白虎洞 / / 昭和 24 年 (注) 2・26 事件に関する抜き書きメモ

(2) 菊川忠雄史料 (新聞の号数・発行年は 4 番目の欄に記す)

血盟団事件予審集結決定書 / / / (注) 謄写版, 途中切
〔昭和 10 年スクラップブック〕 / / / 昭和 10 年 (注) 電球輸出・退職金積立法関係
対支出兵反対闘争方針書 / / 全国労農大衆党 / 昭和 6 年 10 月 30 日 (注) 謄写版
日本労働総同盟関東労働同盟会規約 / / / (注) 1 枚物, 2 点
日・出・東京支部ニュース No. 30 / / 全協日本出版労働組合東京支部 / 昭和 6 年 7 月 1 日 (注) 謄写版
全国労農大衆新聞 / / / 41 (昭和 7.4.15), 号外 (昭和 7.1.13)
関東合同労働組合本部特別ニュース / / / 昭和 7 年
〔松谷与二郎立候補ビラ〕 / / / 昭和 7 年カ
日本労働組合同盟第四回執行委員会議題書記局案 / / / (注) 謄写版
〔麻生久立候補ビラ〕 / / / 昭和 7 年カ
労働新聞 / / 日本労働組合同盟 / 26 (昭和 6.6.25), 30 (特別号, 昭和 6.8.20)
全国労働新聞 / / 全国労働組合同盟, 2 号より全国労働新聞社 / 1 (昭和 5.6.20) ~ 29 (6.10.10), 号外 (昭和 5.7.30), 号外 (昭和 6.3.12) (注) 製本済み
全国労働新聞 / / 全国労働新聞社 / 30 (昭和 6.11.1) ~ 48 (7.11.20), 50 (昭和 8.1.20) ~ 71 (昭和 9.12.5), 号外 (昭和 8.7.5, 映画従業組合版カ, 1 号と有り), 号外 (昭和 9.4.10, 全国映画版第 2 号), 号外 (昭和 9.7.1, 全国映画版第 3 号), 71 号全国映画版 (昭和 9.12.5) (注) 製本済み
全国労働新聞 / / 全国労働組合同盟, 2 号より全国労働新聞社 / 1 (昭和 5.6.20) ~ 10 (5.11.1), 12 (昭和 5.12.15) ~ 48 (7.11.20), 50 (昭和 8.1.20) ~ 55 (8.7.1), 56 (昭和 8.8.15 破損大), 58 (昭和 8.11.10), 71 (昭和 9.12.5), 号外 (昭和 5.7.30)
ファイル [アジア労働会議昭和 12 年史料] / / / 昭和 12 年
菊川忠雄, 三輪寿壮両氏蔵書目録 / / / (注) 謄写版

(3) 新聞 (新聞の号数・発行年は 4 番目の欄に記す)

【1. 戦前期】

労働者 / / 労働社 / 1 (大正 10.4.15), 3 (大正 10.6.25), 5 (大正 10.9.28) ~ 10 (大正 10.4.15)
関西労働者 / / 関西労働社 / 2 (大正 10.10.31)
小作人 / / 農村運動同盟 / 1 (大正 11.10.25)
大衆時報 / / 大衆時報社 / 5 (大正 11.7.10) (注) 漢字・ハングル

林茂氏旧蔵図書について (2)

- 青年朝鮮／／青年朝鮮社／1 (大正 11.2.15)
大衆／／大衆社／1 卷 6 号 (大正 11.11.1)
黒濤／／黒濤発行所／1 (大正 11.7.10) ～ 2 (大正 11.8.10)
民衆の意志／／民衆社／1 (大正 11.10.3)
労働者新聞／／労働者新聞社／73 (大正 11.11.1) ～ 76 (大正 11.2.15) (注) 未製本も参照
民衆政治／／政治研究会／3 (大正 14.6.15)
労働新聞／／労働新聞社／2 (大正 11.11.5), 3 (大正 11.11.12)
労働新聞／／労働新聞社／4 (大正 14.8.7) (注) 日本労働組合評議会機関誌
鉦山労働者／／労働新聞者発行所／4 卷 1 号 (大正 12.1.1) ～ 4 卷 2 号 (大正 12.2.1)
★以上、『労働者』から『鉦山労働者』まで、一冊に製本
労働週報／／労働週報社／1 (大正 11.2.4) ～ 39 (大正 12.3.13)
週刊新聞大衆運動／／大衆社／1 (大正 10.5.21) ～ 5 (大正 10.6.18), 7 (大正 10.7.2) ～ 10 (大正 10.8.3)
★以上、『労働週報』から『週刊新聞大衆労働』まで、一冊に製本
労働運動 [大正 8 年創刊]／／労働運動社／1 (大正 8.10.6) ～ 6 (大正 9.6.1)
労働運動 [大正 10 年 1 月創刊]／／労働運動社／1 (大正 10.1.29) ～ 5 (大正 10.3.6), 7 (大正 10.3.20) ～ 9 (大正 10.4.24), 11 (大正 10.5.13) ～ 12 (大正 10.6.4)
労働運動 [大正 10 年 12 月創刊]／／労働運動社／2 (大正 11.2.1) ～ 15 (大正 12.7.1)
労働運動 [大正 12 年創刊]／／労働運動社／1 (大正 12.12.20), 3 (大正 13.4.1), 5 (大正 13.7.1), 6 (大正 13.12.1), 10 (大正 14.6.1), 11 (大正 14.7.1)
★以上、『労働運動』4 期、一冊に製本
農民運動／／農民運動社／1 (大正 11.9.1) ～ 6 (大正 12.2.15), 8 (大正 12.4.15), 10 (大正 12.6.15), 12 (大正 12.8.15)
日本農民新聞／／日本農民新聞社／1 (大正 11.8.15) ～ 2 (大正 11.9.15), 4 (大正 11.11.15) ～ 6 (大正 12.1.15) (注) 5 と 6 は順序逆で閉じられている
労働／／日本労働総同盟本部／11 卷 10 号 (大正 11.10.1) ～ 12 (大正 11.12.1), 12 卷 1 号 (大正 12.1.1), 3 (大正 12.3.1), 5 (大正 12.5.1), 6 (大正 12.6.1), 8 (大正 12.8.1) (注) 未製本も参照
日本労働新聞／／?／36 (大正 9.6.1)
生活運動／／借家人同盟本部／1 (大正 11.11.13)
横浜労働月報／／横浜造船工組合／2 (大正 11.4.1)
第三労働新聞／／?／1 (大正 10.11.1)
民衆／／民衆社／2 (大正 11.5.7), 4 (大正 11.7.10)
民衆の力／／批評社／1 (大正 11.10.10) (注) 出版社は印刷「労働者」の上にゴム印
組合運動／／組合運動社／1 (大正 12.2.25) ～ 7 (大正 13.2.20)
組合聯合／／純労働新聞社／94 (大正 14.6.1), 96 (大正 14.8.1) (注) 94 と 96 は順序逆綴じ
★以上、『農民運動』から『組合聯合』まで、一冊に製本
日本労農新聞／／日本労農新聞社／42 (昭和 3.12.1) ～ 45 (昭和 4.4.1) ★製本、一冊
日本大衆新聞／／日本大衆新聞社／1 (昭和 4.1.20) ～ 3 (昭和 4.2.10), 5 (昭和 4.3.10) ～ 13 (昭和 4.12.20), 15 (昭和 5.2.10) ～ 20 (昭和 5.7.20) ★製本、一冊
農村研究／／愛郷会／13 (昭和 7.4.10), 17 (昭和 7.11.10) ～ 19 (昭和 8.1.10) (注) コピー、製本、一冊

労働者新聞／／労働者新聞社／53（大正11.1.1）～56（大正11.2.5），63（大正11.6.1），65（大正11.7.1），68（大正11.8.15），70（大正11.9.15），72（大正11.10.15），75（大正11.12.1）
 労働／／日本労働総同盟本部／第12巻第2号（大正12.2.1）
 東京昭和新報／／東京昭和新報社／32（昭和5.11.20）
 東電労働／／東電従業員組合／22（昭和6.7.3），23（昭和6.8.29）
 全国労農大衆新聞／／全国労農大衆新聞社／38（昭和7.2.5），43（昭和7.7.22）
 養生時評／／養生時評社／117（昭和8.1.1）
 全国労働新聞／／全国労働新聞社／55（昭和8.7.1）
 時事新報／／時事新報社／号外（昭和8.9.11）（注）五一五被告への諭告
 読売新聞／／読売新聞社／22490（昭和14.9.5）（注）号外併用第一夕刊，英独開戦
 加盟組合提出議案審議決定事項／／統協本部審議委員会／（注）謄写版，年次不明，未製本新聞と同一の袋に保存

★以上、『日本労農新聞』から「加盟組合提出議案審議決定事項」まで袋詰め保存

（4）戦後労働運動関係（紙幅の都合により形態上の注記は省略する）

産業別賃金の調査報告 調査資料第一輯／／東京地方労働委員会調査部／昭和22年
 年末一時金要求資料／／日本労働組合総同盟／昭和27年
 人事院給与勧告説明資料「第一部給与水準改訂」全文／／日本労働組合総同盟／昭和28年
 会計報告書／／日本労働組合総評議会／昭和29年
 全食産同盟月刊資料No.1／／全国食品産業労働組合同盟／昭和26年
 全食産同盟月刊資料No.7／／全国食品産業労働組合同盟／昭和26年
 労働協約の主要点とそれに対する基本的方針／／全国食品産業労働組合／年不詳
 全食品／／全国食品産業労働組合同盟／第30号（昭和26.11.15）
 破壊活動防止法（全文） 第五回中央委員会資料／／日本労働組合総同盟全国食品産業労働組合同盟／年不詳
 「政治スト」は適法か違法か／／日本労働組合総同盟全国食品産業労働組合同盟／年不詳（注）破防法に対して
 第六回年次大会決算報告並に予算書／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 第六回年次大会報告書／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 資料 賃金実態調査表／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 退職手当特輯号 月刊資料No.11／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 福利厚生と結婚資金の概要 月刊資料No.12／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 今後の賃上闘争と賞与制度の分析 月刊資料No.13／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 人事院給与勧告案と労働白書 月刊資料No.14／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 賃金資料と基準法新諸規則 月刊資料No.15／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 新しい退職手当制度と要求案 月刊資料No.16／／全国食品産業労働組合同盟／昭和27年
 選挙活動の葉／／日本労働組合総同盟全国食品産業労働組合同盟／昭和28年
 五労組の労働協約と標準案原案 月刊資料No.19／／全国食品産業労働組合同盟／昭和28年
 労働協約（日経連案）とわれらの態度 月刊資料No.20／／全国食品産業労働組合同盟／昭和28年
 福利厚生はどう扱われている 月刊資料No.21／／全国食品産業労働組合同盟／昭和28年
 賞与制度の性格論 月刊資料No.22・3／／全国食品産業労働組合同盟／昭和28年

林茂氏旧蔵図書について (2)

昇級制度の実態と住宅融資制度の内容 月刊資料 No. 24 / / 全国食品産業労働組合同盟 / 昭和 28 年
第三回委員会々議録 / / 全国食品産業労働組合同盟全国酒類労働組合連合会 / 昭和 27 年
調査資料 / / 全国食品産業労働組合同盟全国酒類労働組合連合会 / 昭和 27 年第 1 号
会計報告書並予算案 / / 全国食品産業労働組合同盟全国酒類労働組合連合会 / 昭和 27 年
労働協約書 / / 大和醸造株式会社・大和醸造労働組合 / 昭和 27 年
労働協約書 / / 東邦酒類株式会社・東邦酒類従業員組合 / 昭和 27 年
従業員組合共済規定・組合運動犠牲者扶助規定・従業員組合出張旅費規程 / / 東邦酒類株式会社従業員
組合 / 昭和 27 年
名簿 / / 利久発酵株式会社 / 昭和 27 年
決算報告書 / / 国鉄労働組合 / 昭和 27 年
第十三回定期全国大会 中央委員名簿代議員名簿 / / 国鉄労働組合 / 昭和 29 年
第十三回定期全国大会 労働会館関係 / / 国鉄労働組合 / 昭和 29 年
第十三回定期全国大会議題 (一) / / 国鉄労働組合 / 昭和 29 年
第十三回定期全国大会資料 / / 国鉄労働組合 / 昭和 29 年
第十三回定期全国大会資料 (報告その一), (報告その二), (報告その三) / / 国鉄労働組合 / 昭和 29
年 (注) 計 3 冊
第五回定期定期大会資料 (企画, 法対部関係) / / 国鉄労働組合東京地方本部 / 昭和 29 年
第五回定期定期大会資料 (交渉・文教・情宣・青年・婦人部関係) / / 国鉄労働組合東京地方本部 / 昭
和 29 年
参考資料 No. 1 [表題墨書, 合綴] No. 2 [表題墨書, 合綴] / / 国鉄労働組合など / 昭和 29 年
(注) 組合発行資料などの合綴, 国鉄労働組総務経理協議会議長有座猛の印有り
第三十九回中央委員会資料 [表題墨書, 合綴] / / 国鉄労働組合 / 昭和 30 年 (注) 中央委員会関係
ほか国労時報などを合綴, 西谷武夫の印有り
第四十一回中央委員会資料 [表題墨書, 合綴] / / 国鉄労働組合 / 昭和 30 年 (注) 中央委員会関係
ほか国労時報などを合綴
中立性をおかすものは誰か!! 教師の弾圧事件資料集【その 1】 / / 日本教職員組合 / 不明 第 3 回
教研集会
各県組織現況調査表 全国組織部長会資料 / / 日本教職員組合組織部 / 昭和 29 年
全国調査部長会議々議案 / / 日本教職員組合調査部 / 昭和 29 年
東大ポポロ座事件判決 / / [日本教職員組合] / 昭和 29 年
法制講習会講義要項 / / 日教組 [以下切れ] / 昭和 29 年
今後の運動をどうすゝめるか—全国書記長会議— / / 日本教職員組合情宣部 / 昭和 29 年
組織部長会議案 / / 日本教職員組合組織部 / 昭和 29 年
不当転退職撤回闘争のために / / 日本教職員組合 / 昭和 29 年
綱領・規約及諸規程集 / / 全駐留軍労働組合 / 年不詳
第三回中央委員会臨時全国大会報告書 / / 全駐留軍労働組合 / 昭和 28 年
臨時大会報告書 / / 全駐留軍労働組合東京地区本部 / 昭和 28 年
第九回定期大会議案書 / / 全駐留軍労働組合東京地区本部 / 昭和 29 年
臨時大会報告議案書 / / 全駐留軍労働組合東京地区東京補給部支部 / 昭和 30 年
鉄鋼労働情勢概況 / / / 昭和 28 年カ (注) 「第一回労働部会資料」の一部か
第二~七回労働部会資料 / / 日本鉄鋼連盟労働局 / 昭和 28 年 (注) 資本側, 計 6 冊

第九回労働部会資料／／日本鉄鋼連盟労働局／昭和28年
 第十一～十四回労働部会資料／／日本鉄鋼連盟労働局／昭和29年（注）計4冊
 第十七～十八回労働部会資料／／日本鉄鋼連盟労働局／昭和29年（注）計2冊
 第二十二回労働部会資料／／日本鉄鋼連盟労働局／昭和29年
 労働情勢資料 第2号／／東京都労働局労政部労働組合課／昭和29年
 新賃金要求資料／／東京都労働組合連合会／昭和29年
 第九回定期大会議案並報告書／／東京都労働組合連合会／昭和29年
 第一回評議員会報告書／／東京地方労働組合評議会／昭和30年
 議案書（審議事項） 日本炭鉱労働組合第十二回臨時大会／／日本炭鉱労働組合／昭和30年
 報告書（経過報告書 賃金闘争関係資料） 日本炭鉱労働組合第十二回臨時大会／／日本炭鉱労働組
 合／昭和30年
 報告書（企業整備反対闘争関係資料 期末手当闘争関係資料 組織対策関係資料） 日本炭鉱労働組合第
 十二回臨時大会／／日本炭鉱労働組合／昭和30年
 第八回定期全国大会議案集／／全国電気通信労働組合／昭和30年
 第九回定期全国大会報告書別冊／／全国電気通信労働組合／昭和31年
 全林野第五回定期全国大会資料（一）／／全林野労働組合／昭和30年
 第八回（臨時）大会報告書／／日本社会党本部／昭和26年
 第十三回臨時全国大会 党務報告書／／日本社会党本部／昭和30年
 日本社会党綱領 運動方針，政策大綱／／日本社会党統一大会準備委員会／昭和30年
 日本社会党規約 附諸規定／／日本社会党統一大会準備委員会／昭和30年
 1956年度第一回中央委員会党務報告書／／日本社会党本部／昭和31年
 [中ソ国交回復関係5点]／／日中ソ国交回復全国漁業者会議など／昭和30年

(5) コピー史料

田健治郎日記 [国立国会図書館原蔵]／／／大正2年1月～昭和5年10月（注）コピー製本，43冊
 昭和研究会会議要録 [第1～11回（10欠），高橋亀吉氏婦朝談要録]／／／（注）コピー製本
 満洲事変機密政略日誌 其二 昭和六年十一月／関東軍参謀部総務課／関東軍参謀部総務課／昭和6年
 （注）コピー製本，原本はタイプ，原所蔵印などなし
 満洲事変機密政略日誌 其四 昭和七年一月／関東軍参謀部総務課／関東軍参謀部総務課／昭和7年
 （注）コピー製本，原本はタイプ，原所蔵印などなし
 蒙疆方面政治指導重要案件綴 昭和十二年十二月／関東軍司令部／関東軍司令部／昭和12年（注）コ
 ピー製本，原本はタイプ，原所蔵印などなし

[E] 戦前期洋装図書 （解説表1の①の目録，発行年順）

偶評西先生論集／西周著，萱生奉三編／勉成社／明治13年
 仏国法典改正論／エミール・アコラス著，岸本辰雄他訳／知新社／明治14年
 維氏美学 上冊／中江篤介他訳／文部省編輯局蔵板／明治16年
 維氏美学 下冊／中江篤介他訳／文部省編輯局蔵板／明治17年
 理学沿革史 上冊／中江篤介訳／文部省編輯局蔵板／明治19年
 通俗 仏蘭西革命史／高木秋浦編／金桜堂／明治20年（再版，同年初版）（注）中江篤介題字
 寸鉄／半仙子／天秀社／明治22年

林茂氏旧蔵図書について (2)

- 新立国／竹内正志／南江堂／明治25年
新日本史 上・中巻／竹越与三郎／／上は明治26年の7版 (注) 改装合本か
論理学参考書 道徳学大原論／ショッペンハウエル, 中根篤介訳／一二三館／明治27年
大隈伯昔日譚／園城寺清編／立憲改進黨党報局／明治28年
華族例規便覧／岡崎卯之助／華族会館／明治29年
精神教育／川崎又次郎／国光社／明治31年 (5版, 同年初版) (注) 副島種臣講話, 要製本
中東戦記本末／林樂知・蔡爾康著, 藤野房次郎訳／博文館／明治31年 (注) 要製本
明治史料顕要職務補任録上巻／金井之恭／成章堂／明治35年
明治史料顕要職務補任録下巻／金井之恭／成章堂／明治36年 (再版, 同年初版)
日露戦争 羽川六郎／東海散士〔柴四朗〕／有朋館／明治36年 (3版, 同年初版)
国体論及び純正社会主義／北輝次郎／北輝次郎／明治39年
大隈伯演説集／早稲田大学編輯部編／早稲田大学出版部／明治40年 (再版, 同年初版)
民権之帰趣／トルストイ著, 和田三郎・池亨吉共訳／好文館／明治41年
謝海言行録／橋本五雄／橋本五雄／明治42年
血史 熊本敬神党／小早川秀雄／隆文館／明治43年 (再版, 同年初版)
神田孝平略伝／神田乃武／神田乃武／明治43年
軍国五十年史／田辺元二郎・荒川銜次郎／帝国軍友会／明治43年
幕末実戦史／大鳥圭介述, 中田肅村編／実文館 誠文館／明治44年
薩の海軍・長の陸軍／鶴崎鷺城〔熊吉〕／政教社／明治45年 (再版, 44年初版)
維新前史 桜田義挙録 上編・中編・下編／岩崎英重／吉川弘文館／明治45年 (訂正5版, 44年初版)
大隈伯社会観／立石駒吉編／戸取書店／大正2年 (4版, 明治43年初版)
台湾同化会に対する名士書簡／〔台湾同化会〕／〔台湾同化会〕／大正4年カ
東部内蒙古調査報告経営意見／参謀本部／参謀本部／大正5年
日独戦役講和準備委員会会議録／／〔外務省カ〕／大正5年以後
日独戦役講和準備調査附属参考調書 上巻・下巻／／〔外務省カ〕／大正5年以後
古今君主教育論／キルヘルム＝ミュンヒ, 吉田熊次校閲, 大津康訳／東宮御学問所／大正8年
同盟国及聯合國ト独逸国トノ平和条約説明書／外務省／外務省／大正9年
対壘平和条約并其ノ他ノ諸条約 諸協定及諸宣言書ノ説明書／外務省／外務省／大正9年
現時政界の裏面 各疑獄事件の解剖／石井三三馬／石井三三馬／大正10年
大陸發展策より見たる 元山港／高尾新右衛門／東書店／大正11年
嗚呼奥田博士／岡田朋治／因伯社／大正11年
日本憲法制定史／藤井甚太郎／国史講習会／大正11年
硝煙彈雨丁丑感旧録／宇野東風／丁丑感旧会／昭和2年
日本精神發揚史／小松光男編／日本新聞社／昭和9年 (再版, 同年初版)
南浦西郷従道侯鈔伝／南相烏叟編／〔私家版〕／昭和11年 (注) コピー製本
思想戦展覽会記録図鑑／内閣情報部／内閣情報部／昭和13年
海軍大将島田繁太郎尋問調書／尋問官ジョン・ダーシー／／昭和21年 (注) 謄写版, 年代は尋問年とする
落花流水 (明石元二郎大将遺稿)／調査部第一課／調査部第一課／不明 (注) 原本タイプ謄写版をオフセット印刷か